

資料 1

高齢者保健福祉計画の進捗状況について

第1節 高齢期の健康づくりの推進

1 健康増進の推進

生涯現役の基本となる健康づくりに対して、個人個人が積極的に取り組んでいくよう意識づくりを高めるとともに、疾病の予防・早期発見・早期治療のため、健康診査やがん検診さらには感染症予防等に関する啓発の強化し、高齢者の健康管理を推進します。

主要施策	施策の内容	進捗状況
1 健康相談機会の充実	地域の会館等、身近な場所で相談を受けられる機会など利用しやすい健康相談機会の充実に努めます。	各地区での健康相談の実施 H23年度 169回 延1,722人 H24年度 169回 延1,821人
2 健康づくりに関する啓発・情報提供の促進	「石狩市健康づくり計画」を具体的な取り組み事項とし、市広報、ホームページ、各種イベント等を通じ高齢者の健康づくりに関する啓発・情報提供を行います。	・計画の周知：ホームページへの記事掲載 ・健康づくりイベントの開催 H25年度：いしかり健康フェスタ2013の開催 来場者数：350名
3 歯・口腔の健康づくりの推進	「8020（ハチマルニイマル）運動」を推進するとともに、口腔機能向上の意義・内容効果等について情報提供し、普及啓発を図ります。	歯周疾患検診の実施 H23年度 1回 延23人 H24年度 1回 延17人 歯科相談の実施 H23年度 4回 延28人 H24年度 3回 延32人 歯科健康教育の実施 H23年度 2回 延25人 H24年度 3回 延20人
4 健康増進事業の推進	高齢者一人ひとりの健康づくりを支援するため、地域の会館など身近な場所での事業実施を検討するなど、健康学習の充実や各種健康増進事業を推進します。	おやじの料理教室：男性が自立した在宅生活を送れることを目的に実施 H23年度 4回 延107人 H24年度 4回 延76人 健康運動個別指導 H23年度 延1,697人 H24年度 延1,520人
5 地域における健康づくり活動の促進	町内会や高齢者クラブなどに対し、積極的な情報提供や講師派遣などの支援を行い、地域における健康づくり活動を促進します。	依頼に応じ情報提供や講師紹介や派遣等の支援の実施 H23年度 19回 延294人 H24年度 23回 延305人

6 健康診査・保健指導の実施	特定健康診査及び後期高齢者の健康診査を実施します。また、健診の結果必要な方には保健指導など、生活習慣病や疾病予防のための支援を行います。	H22 年度：特定健康診査 1,605 人 後期高齢者健康診査 266 人 H23 年度：特定健康診査 1,611 人 後期高齢者健康診査 298 人 H24 年度：特定健康診査 1,956 人 後期高齢者健康診査 383 人
7 がん検診や骨粗しょう症等各種検診の実施	がんの早期発見のため各種がん検診を推進するとともに、節目年齢を対象に骨粗しょう症検診や歯周病検診を実施し高齢期の健康増進に努めます。	65歳以上の受診数 ・胃がん検診：H23 年度 887 人 H24 年度 1,000 人 ・肺がん検診：H23 年度 837 人 H24 年度 966 人 ・大腸がん検診：H23 年度 1,153 人 H24 年度 1,238 人 ・子宮頸がん検診：H23 年度 294 人 H24 年度 376 人 ・乳がん検診：H23 年度 283 人 H24 年度 417 人 ・骨そしょう症検診：H23 年度 33 人 H24 年度 46 人 ・歯周病検診：H23 年度 4 人 H24 年度 4 人
8 感染症予防の推進	高齢者に多い感染症である結核やインフルエンザ等の予防啓発に努めるとともに、結核の早期発見を目的とした住民検診及び高齢者インフルエンザ予防接種を実施します。また、新たに高齢者用肺炎球菌ワクチン接種費用の助成事業の実施に向けて検討を行います。	・結核住民検診 H23 年度 119 人 H24 年度 154 人 H25 年度上半期 153 人 ・インフルエンザ予防接種（65 歳以上） H23 年度 6,296 人 H24 年度 6,414 人 H25 年度（12 月末現在） 6,556 人 ・高齢者用肺炎球菌予防接種（H24.7.1 より事業開始） H24 年度 1,205 人
9 食を中心とした健康づくりの推進	健康状態に合わせた食生活を支援するため栄養相談を実施するとともに、食生活の自立を支援するため料理教室等を開催します。	健康相談・訪問栄養相談（65 歳以上） H22 年度 延 109 人 H23 年度 延 78 人 H24 年度 延 60 人

2 介護予防の推進

予防給付や地域支援事業を中心に、地域包括支援センターが、要支援・要介護状態になる以前からの一貫性・連続性のある介護予防マネジメントを行ない、適切な介護予防を図っていきます。

主要施策	施策の内容	進捗状況
1 介護予防に関する啓発情報提供の推進	介護予防の必要性を広く発信することが重要であることから、今後とも啓発活動を推進します。	H23年度：7回、延 260人 H24年度：8回、延 215人 H25年度上半期：2回、延 53人
2 基本チェックリストの配布・回収	介護予防を充実するため基本チェックリストの配布・回収を行い、二次予防事業の対象者の把握に努めます。	H23年度 基本チェックリスト実施数 1,894人 二次予防事業対象者数 577人 H24年度 基本チェックリスト実施数 2,773人 二次予防事業対象者数 800人 H25年度上半期 基本チェックリスト実施数 799人 二次予防事業対象者数 182人
3 介護予防サポーターの養成	介護予防の知識を深め、また、地域での介護予防教室等をサポートしてくれる人材の育成を図るため、介護予防サポーター養成講座を開催します。	H23年度：1回、実 15人 H24年度：1回、実 28人 H25年度上半期：1回、実 18人
4 筋力トレーニングの実施	高齢者向けトレーニング教室の継続的な実施により、筋力低下による生活機能の低下を予防します。また、教室終了後も継続的にトレーニングを行えるよう家庭でも取り組みやすい運動プログラムの提供やサークル化の支援を行います。	やさしい筋力トレーニング教室 (体育協会主催事業) H23年度：15回 延 465人 H24年度：19回 延 579人 H25年度：20回 延 723人
5 通所型介護予防事業の推進	二次予防事業対象者（虚弱な高齢者）に、パワーリハビリ、アクティビティサービス事業等を実施し、要介護状態への予防を図ります。	H23年度：115回、延 622人 H24年度：115回、延 922人 H25年度上半期：56回、延 330人
6 訪問指導の推進	二次予防事業対象者で通所による事業参加が困難な者に対し、専門職が訪問し、必要な相談・指導等を行うことで介護予防を図ります。	H23年度：延 93人 H24年度：延 85人 H25年度上半期：延 40人

7 認知症者サポート体制の推進	認知症の地域理解を深めるために、認知症サポーター養成講座を開催します。また、認知症に関する相談窓口の周知と、認知症の早期発見・早期対応を図るため、関係者とのネットワークの体制の充実を図ります。	認知症サポーター養成講座 H23年度：12回、263人 H24年度：13回、265人 H25年度上半期：7回、118人
8 介護予防教室の実施	高齢者等を対象としたリハビリ教室、口腔機能向上教室、転倒予防教室、認知症予防教室、太極拳教室等を開催します。また、町内会・高齢者クラブ・地区社協等と協働し、高齢者等が身近な場所で介護予防教室に参加できる機会を増やします。	・一般高齢者機能訓練事業 H23年度：625回、延6,221人 H24年度：641回、延5,995人 ・介護予防教室（委託） H23年度：2回、延75人 H24年度：5回、延244人 H25年度上半期：1回、延30人
9 家族介護支援事業の実施	認知症サポーター養成講座により養成したサポーター等関係者と連動し、交流会など介護家族者への効果的な支援のあり方を検討し、家族介護者の支援を図ります。	・認知症サポーター・ステップアップ講座 H24年度：3日間1コース 実37人、延107人 ・認知症サポーター・ステップアップ講座修了者の集い H25年度上半期：4回、実22人、延63人。下半期に認知症ボランティアグループ立ち上げにつながった。 ・NPO法人認知症フレンドシップクラブ事務局が初めて主催する「認知症FC家族の集い」を協働で開催 ※「認知症FC家族の集い」1回 下半期に2回予定
10 住民グループ支援事業の実施	高齢者の身体能力の低下・閉じこもりを予防するために、地域でふれあいサロン事業等を実施する団体を支援するとともに、積極的な働きかけを行うなど事業の拡大・充実に向け取り組んでいきます。	H23年度 5団体 H24年度 8団体 H25年度 9団体

第2節 高齢者の自立を支えるサービス提供の推進

1 総合的なサービス提供体制の整備

保健・医療・福祉の連携のもと、総合的なサービスを提供できるケアマネジメント体制の整備やサービス提供者等とのネットワークづくりを進めます。

主要施策	施策の内容	進捗状況
1 「りんくる相談センター」の機能充実	総合保健福祉センターりんくるを中心として、①介護予防ケアマネジメント事業②総合相談・支援事業③権利擁護事業④包括的継続的ケアマネジメント支援事業の4事業を展開させることにより、高齢者への総合的な支援に取り組むとともに、地域包括支援センター業務に関する周知や啓発を積極的に推進します。また、地域において気軽に相談できる場の確保に努めます。	H23年度 ① 310件 (H24.3月末実績) ② 3,496件 ③ 第2節2の9で後述 ④ 第2節4の1及び第3節2の2で後述 H24年度 ① 345件 (H25.3月末実績) ② 3,642件 ③ 第2節2の9で後述 ④ 第2節4の1及び第3節2の2で後述 H25年度(上半期) ① 359件 (H25.9月末実績) ② 2,046件 ③ 第2節2の9で後述 ④ 第2節4の1及び第3節2の2で後述 H23・H24年度 地域包括支援センター4カ所(直営3・委託1) H25年度 りんくる内直営地域包括を1箇所廃止し、新たに地域包括支援センターを委託で開設
2 保健福祉制度や介護保険制度に関する情報提供の推進	出前講座などへの積極的な対応のほか、地域包括支援センターや民生委員などとの連携により、制度の浸透を図っていきます。	【出講座前等】 H23年度 4回 H24年度 3回 H25年度上半期 3回

2 生活支援サービスの充実

高齢者が自立した生活を確保するために必要な生活支援施策を推進します。また、訪問介護等の居宅サービスを関係機関との連携などにより、サービスの質の向上に努めます。

主要施策	施策の内容	進捗状況
1 介護保険給付サービス量の確保と質の向上	介護保険事業計画に基づき、訪問介護等の保険給付サービス量の確保に努めるとともに、サービスの質の向上に努めます。	H24年度介護給付費 予算額：3,737,023千円 決算額：3,690,839千円 (執行率：98.8%) H25年度上半期介護給付費

		予算額：3,765,510 千円 実績額：1,930,922 千円 (執行率：51.3%)
2 介護保険サービスの質と利用者満足度の向上	介護相談員が利用者宅や事業所、介護保険施設等を訪問し、利用者の相談・苦情・要望に対し、関係事業所との橋渡し役となり、介護サービスの質的向上とサービスの適正化を図ります。また、介護相談員の活動を広報誌やホームページ等で広く周知していきます。	・介護相談員派遣 H23 年度 ① 市内介護保険施設：6 か所、延 83 回 ② 市内グループホーム：10 か所、延 11 回 ③ 高齢者住宅：1 か所、延 10 回 ④ 個別訪問・来所相談：延 225 件 H24 年度 ① 市内介護保険施設：6 か所、延 81 回 ② 市内グループホーム：17 か所、延 30 回 ③ 高齢者住宅：1 か所、延 2 回 ④ 個別訪問・来所相談：延 153 件 H25 年度上半期 ① 市内介護保険施設：6 か所、延 41 回 ② 市内グループホーム：17 か所、延 11 回 ③ 高齢者住宅：1 か所、延 1 回 ④ 個別訪問・来所相談：延 35 件
3 配食サービスの推進	独居高齢者等への適切な利用促進を図るため、広報や様々な媒体などの活用による周知に努めるとともに関係機関等との連携を強化するなど、「食の自立」や「安否確認」などとしてのサービスを推進します。	H23 年度 21,752 食 H24 年度 20,854 食 H25 年度上半期 9,566 食
4 理美容・紙おむつ支給サービス等の推進	寝たきり高齢者等の生活の質の向上と経済的負担を軽減するため、理美容サービスや寝具洗濯乾燥消毒サービス、紙おむつ支給サービスを推進します。	【理容】 H23 年度 登録8人 実利用7人 H24 年度 登録8人 実利用8人 H25 年度上半期 登録9人 実利用5人

		<p>【紙おむつ】</p> <p>H23年度 実利用 124人 延利用 576人</p> <p>H24年度 実利用 111人 延利用 569人</p> <p>H25年度上半期 実利用 124人 延利用 254人</p> <p>【寝具】</p> <p>H23年度 登録 11人 実利用 9人</p> <p>H24年度 登録 12人 実利用 11人</p> <p>H25年度上半期 登録 10人 実利用 3人</p>
5 介護予防サービスの推進	<p>要介護認定の対象とならない虚弱な高齢者を対象に、「いきいきホームヘルプサービス」事業を推進します。</p> <p>※いきいきデイサービス事業をニコピン事業に統合（平成 23 年度）</p>	<p>【いきいきホームヘルプ】</p> <p>H23年度 実利用 3人</p> <p>H24年度 実利用 2人</p> <p>H25年度上半期 実利用 0人</p> <p>【いきがいショートステイ】</p> <p>H23年度 実利用 0人</p> <p>H24年度 実利用 0人</p> <p>H25年度上半期 実利用 0人</p>
6 生活支援サービスの推進	<p>ひとり暮らし高齢者等に対する生活不安を解消するために、緊急通報サービスや冬期間の快適な生活を確保するための除雪サービスなどの生活支援サービスを推進し、また、よりニーズにあったサービス提供や受益者負担のあり方など、サービス内容についても検討していきます。</p>	<p>【緊急通報サービス】</p> <p>H23年度 利用世帯 131世帯</p> <p>H24年度 利用世帯 106世帯</p> <p>H25年度上半期 利用世帯 113世帯</p> <p>【除雪サービス】</p> <p>H23年度 利用世帯 487世帯</p> <p>H24年度 利用世帯 518世帯</p> <p>H25年度 利用世帯 434世帯 (2/19) 現在</p> <p>【訪問サービス】</p> <p>H23年度 利用世帯 68世帯</p> <p>H24年度 利用世帯 70世帯</p> <p>H25年度 利用世帯 60世帯</p>

7 徘徊認知症高齢者等探索機器貸与サービスの推進	徘徊する認知症高齢者の早期発見と事故の防止を図るため、管内のSOSネットワークや地域包括支援センターと連携を図り、家族が安心して介護できる環境を整え、認知症高齢者の在宅生活を支援します。	H23年度 利用者 7人 H24年度 利用者 6人 H25年度上半期 利用者 5人
8 外出支援サービスの推進	一般の交通機関を利用することが困難な在宅の寝たきり高齢者等を対象に、市内医療機関等への送迎をするなど、移動手段を提供する外出支援サービスについて、ニーズにあったサービスへの転換を図るため、他の外出支援サービスや介護タクシーとの関連など、事業内容について再検討していきます。特に厚田・浜益地域については、地域的状況などを考慮した新たな交通システムについて検討していきます。	H23年度 登録7人 実利用5人 H24年度 登録9人 実利用4人 H25年度上半期 登録7人 実利用4人
9 権利擁護事業の促進	認知症の方やその家族の方の権利を守るため、各種制度や事業の啓発に努めます。また、相談や事業利用者増へ対応するため、第三者後見人の確保や今後の支援体制の整備に努めます。	H23年度 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待新規相談数 17件（虐待新規認定数 7件） ・高齢者虐待防止ネットワーク会議（全体会議）1回 ・高齢者虐待防止ネットワークケース検討会議 4回 ・高齢者防犯連絡網の活用 16回 ・成年後見制度に関する検討会 2回 H24年度 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待新規相談数 12件（虐待新規認定数 4件） ・高齢者虐待防止ネットワーク会議（全体会議）1回 ・高齢者虐待防止ネットワークケース検討会議 6回 ・高齢者防犯連絡網の活用 18回 ・りんくる権利擁護検討会 7回 H25年度上半期 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待新規相談数 6件（虐待新規認定数 2件）

		<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待防止ネットワーク会議 (全体会議) 9月5日開催 ・高齢者虐待防止ネットワークケース 検討会議 5回 ・りんくる権利擁護検討会 3回
10「やすらぎ訪問活動事業」の検討	<p>認知症高齢者の家族介護者を支援するため、ボランティアだけではなく「地域福祉サポーター」の養成や地域での見守り、支援活動の核となるセンター機能の確立及び充実を図るなど、形を変えた事業展開について検討を行います。</p>	<p>地域における安否確認・見守り支援活動の担い手となる人材の養成を図るため、福祉協力員(地域福祉サポーター)の研修を行った。</p> <p>H24年度:6人</p>
11 サービスのあり方の見直し	<p>高齢者の自立と生活を支援する必要なサービスを検討するとともに、利用ニーズや社会状況に対応する効率的・効果的なサービスを提供します。</p>	<p>【福祉利用割引券】</p> <p>H23年度 スタンドでのガソリン給油開始 対象者数9,678人 交付人数6,150人</p> <p>H24年度 対象者数10,085人 交付人数6,422人</p> <p>H25年度 割引券郵送開始 対象者数9,996人 交付人数6,791人</p> <p>【敬老会】</p> <p>町内会等の敬老会実施団体へ交付する敬老会事業交付金のうち、H23年度で終了する予定であった団体割額の交付を H26年度まで延長した。</p> <p>H23年度 実施団体数 42団体 参加者数 2,434人</p> <p>H24年度 実施団体数 45団体 参加者数 2,556人</p> <p>H25年度 (H26年1月現在) 実施団体数42団体 参加者数 2,383人</p> <p>※H26年3月に4団体実施</p>

3 施設サービスの充実

要支援・要介護高齢者の施設ニーズに対応するため、個室・ユニットケア化等の整備促進について検討します。民間を活用した高齢者の多様な住まいの整備を促進します。

主要施策	施策の内容	進捗状況
1 居住福祉型施設のユニットケア化の促進	より生活の質の向上を図る観点から、居住福祉型施設のユニットケア化を促進します。	該当施設については、機会のあるごとにユニットケア化について説明を行っている。
2 高齢者向住宅の整備促進	高齢者が地域の中で安心して暮らし続けられるよう、民間を活用した高齢者住宅やサービス付き高齢者向け住宅など、高齢者の多様な住まいの整備を促進します。	サービス付き高齢者向け住宅が、現在まで6件（7棟、202戸）がすでに供用開始となっており、さらに今後1棟の建設が予定されている。

4 福祉人材の養成

多様化し増大する要支援高齢者に対応するための福祉人材の養成に努めるとともに、サービスの質の向上を図るため、福祉サービスの従事者に対する研修の充実を図ります。

主要施策	施策の内容	進捗状況
1 介護支援専門員の資質の向上	事業者間の連絡会との連携を密に図り、関係者全体を対象とした地域ケア会議等において研修や交流の機会を設け、引き続き資質の向上に努めます。	<p>H23 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所訪問（石狩） 9 か所 ・介護保険事業所関係者連絡会議（厚田） 24 回 ・居宅介護支援事業所訪問（厚田） 6 回 ・浜ケアネット（浜益） 8 回 ・浜ケアネット学習交流会（浜益） 1 回 <p>H24 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所訪問（石狩） 0 か所 ・介護保険事業所関係者連絡会議（厚田） 24 回 ・居宅介護支援事業所訪問（厚田） 6 回

		<ul style="list-style-type: none"> ・浜ケアネット（浜益） 8回 ・浜ケアネット学習交流会（浜益） 2回 <p>H25 年度上半期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所訪問（石狩）石狩市地域包括支援センター（北・南）にて実施 ・介護保険事業所関係者連絡会議（厚田） 24回 ・居宅介護支援事業所訪問（厚田） 6回 ・浜ケアネット（浜益） 0回 ・浜ケアネット学習交流会（浜益） 0回
2 福祉人材拡充のための養成研修等の開催	福祉人材のすそ野を拡充し、その技術や資質の向上を図るため、傾聴、災害ボランティア・コーディネーター、地域福祉コーディネーター研修等を実施し、人材育成を行います。	<p>【ホームヘルパー2級研修】</p> <p>資格取得を通じた地域人材の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23 年度：17人 ・H24 年度：18人 <p>【地域福祉コーディネーター養成講習】</p> <p>地域において中核となる人材の養成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23 年度：29人 ・H24 年度：64人 <p>【災害ボランティアコーディネーター養成講習】</p> <p>災害時を想定した実践的な演習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23 年度：20人 ・H24 年度：44人 <p>【ボランティアスクール】</p> <p>ボランティアに係る入門的講習の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23 年度：26人 ・H24 年度：31人
3 ヘルパー講習等への支援	高齢者の福祉分野における担い手としての就労を促進するため、市社会福祉協議会が行うヘルパー講習会への講師派遣や高齢受講者に対するの支援を検討します。	<p>【介護員二級課程養成研修事業】</p> <p>講師として、地域包括支援課の理学療法士を派遣。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23 年度：5月開講 15人 ・H24 年度：11月開講 18人

第3節 高齢者を地域で支えるコミュニティづくり

1 支え合うところや意識づくりの推進

市民の心のバリアフリーを促進するため、様々な機会を通じ高齢者や社会的弱者を支え合う心を育んでいきます。

主要施策	施策の内容	進捗状況
1 市社会福祉協議会の広報誌や冊子の充実	市社会福祉協議会が発行している現状の広報誌発行だけではなく、地域における福祉活動を事例集として市民に紹介することや、HPを活用したリアルタイムでの情報提供の充実を図る等、更なる情報提供の拡大について取り組んでいきます。	【広報誌の発行】 ・年4回：各 24,700 部発行 【地域福祉活動事例集の発行】 ・H23 年度：800 部発行 【ホームページの充実】 ・ツイッター、ブログ、フェイスブックの導入
2 ボランティアセンター機能の充実	センター支援や活動の広報・啓発に留まらず、ボランティアの育成・養成のための体系的な研修の実施や、核となる人材（ボランティアコーディネーター）の養成、ボランティアニーズに応じた活動の発掘、ボランティア活動にやりがいや達成感が得られるような施策を講ずる等、更なる事業拡大について取り組んでいきます。	【ボランティアセンター運営】 ・H23 年度 登録者数：803 人 活動人数（延べ）：2,383 人 ・H24 年度 登録者数：782 人 活動人数（延べ）：4,008 人 【ボランティアポイント事業】 活動の対価としてのポイント付与制度の実施 ・H24 年度 登録者数：236 人（全登録者中）
3 福祉大会の充実	市民の福祉意識の啓発と高揚を図り、地域の福祉に繋がるような「福祉大会」の充実を支援します。	市民等が地域福祉に対する共通理解を得ることを目的に開催。 ・H23 年度 テーマ：「デンマークに学ぶ幸せな国づくり」210 人参加 ・H24 年度 テーマ：「災害から復興へ～石狩と大槌をつなぐ」232 人参加
4 「ふれあい広場いしかり」の充実	「ノーマライゼーションからインクルージョンへ」の普及等を目的とした「ふれあい広場いしかり」の充実を支援します。	ボランティアを中心として構成する実行委員会方式で開催。 ・H23 年度：3,300 人 ・H24 年度：3,400 人

2 地域ケア体制の整備

本市においては地域包括支援センターの一層の周知を図るとともに、3つの日常生活圏のもと地域包括支援センターを中心に、地域ケア体制の充実を推進します。

主要施策	施策の内容	進捗状況
1 住民グループ支援事業の実施【再掲】	高齢者の身体能力の低下・閉じこもりを予防するために、地域でふれあいサロン事業等を実施する団体を支援するとともに、積極的な働きかけを行うなど事業の拡大・充実に向け取り組んでいきます。【再掲】	H23年度 5団体、79回、延1,467人 H24年度 8団体、95回、延1,718人 H25年度 9団体
2 地域包括支援センターを中心とした地域ケア体制の確立	市民や関係団体等と協働事業を進めるなど、地域で安心して暮らしていくために保健・医療・福祉と連携し総合的なサービスを提供できる地域のネットワークづくりを推進します。	H23年度 ・地域ケア会議全体会 4回 ・地域ケア会議専門部会 8回 ・高齢者虐待防止ネットワーク会議(全体会議) 1回(再掲) ・市民講演会 1回、140名 テーマ「ザ☆成年後見」 H24年度 ・地域ケア会議全体会 6回 ・地域ケア会議専門部会 8回 ・高齢者虐待防止ネットワーク会議(全体会議) 1回(再掲) ・市民講演会 1回、175人 テーマ「ザ☆遺言」 H25年度上半期 ・地域ケア会議全体会 2回 ・地域ケア会議専門部会 2回 ・高齢者虐待防止ネットワーク会議(全体会議) 1回(再掲)
3 認知症等高齢者の地域支え合い活動の促進	認知症高齢者や家族へのサポート体制を強化するため、徘徊高齢者等SOSネットワークの充実強化や、認知症になっても安心して安全に生活できるように気軽に利用できる社会資源の創設、促進に努めます。	H23年度 江別保健所管内徘徊老人SOSネットワークに関する会議出席 2回 H24年度 江別保健所管内徘徊老人SOSネットワークに関する会議出席 1回 SOSネットワークの事務局の市町村へ

		<p>の移行検討</p> <p>H25 年度上半期</p> <p>SOS ネットワークの事務局の市町村への移行検討</p>
4 近隣での見守り・声かけ運動の促進	<p>活動の担い手となる、「地域福祉サポーター」の養成や、その他、市及び民間事業者による配食を通じた活動等、複合的重層的な活動における役割分担の明確化、それらをつなげるネットワークシステムの構築や、活動の核となるセンター機能の確立及び充実を図る等、更なる事業展開について、検討を行います。</p>	<p>【福祉協力員（地域福祉サポーター）研修会（再掲）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H24 年度：6 人 <p>【見守りネットワーク】</p> <p>地域福祉懇談会において、見守り支援の仕組みづくりについて説明・提案</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H24 年度：10 会場・延べ 308 人参加
5 ふれあい給食サービス事業の拡充	<p>地域において行なわれている、ひとり暮らし高齢者等を対象とした、ふれあい給食サービス事業の機能の充実や拡充を支援します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ H23 年度 <p>実施回数：290 回</p> <p>参加人数（延べ）：4,711 人</p> <p>ボランティア数（延べ）：1,387 人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H24 年度 <p>実施回数：315 回</p> <p>参加人数（延べ）：5,724 人</p> <p>ボランティア数（延べ）：1,461 人</p>
6 地区社会福祉協議会の活動促進	<p>小地域で福祉活動を推進する地区社会福祉協議会の活動を促進し、「地区社会福祉協議会の運営及び事業の支援」を図るため、新たな事業メニューの提示等、更なる事業展開について、検討を行います。</p>	<p>地区社会福祉協議会数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H23 年度：新規 2 地区社協組織化 ・ H24 年度：17 地区 <p>活動内容：広報誌の発行や世代間交流、配食サービスを通じたひとり暮らし高齢者等の見守り活動など</p>
7 民生委員・児童委員との連携強化	<p>民生委員・児童委員と連携を図り、地域ケアネットづくりを強化し、地域での福祉問題を把握するとともに、その解決に努めます。</p>	<p>民生委員を対象とした各種研修会を通して行政サービスや福祉制度に関する情報提供を行った。</p> <p>民生委員が中心となり、災害時における助け合いマップを各地区ごとに作成し、地域の見守り役の一員としての役割の強化を図った。</p>

<p>8 ボランティア活動等における NPO 法人等の支援</p>	<p>地域の福祉力を高めるため市民活動情報センターにおいて、講座の開催やNPO法人等への情報提供など市民活動団体に対する支援等を行っていきます。</p> <p>また、「協働事業提案制度」の活用により市民主体のまちづくりをすすめ、新たな担い手の掘り起こし、育成に努めていきます。</p>	<p>○市民活動情報センター活動状況 【講座の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23年度 5件 (ラウンドテーブル「ゆるやかにつながる」等) ・H24年度 7件 (「コミュニティ再生講座 まちに元気のタネをまこう！」など) <p>【情報提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報誌を2ヶ月毎に発行 ・「石狩市NPO法人ガイドブック」を発行 (H24年度) <p>○協働事業提案制度採択事業数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・H23年度 3件 ・H24年度 4件 ・H25年度 3件
<p>9 「やすらぎ訪問活動事業」の検討【再掲】</p>	<p>認知症高齢者の家族介護者を支援するため、ボランティアだけではなく、「地域福祉サポーター」の養成や地域での見守り、支援活動の核となるセンター機能の確立及び充実を図るなど、形を変えた事業展開について検討を行います。【再掲】</p>	<p>地域における安否確認・見守り支援活動の担い手となる人材の養成を図るため、福祉協力員(地域福祉サポーター)の研修を行った。 H24年度：6人</p>

第4節 生きがいと張り合いのある高齢期の生活の質の確保

1 社会参加・社会貢献活動の促進

生涯にわたって、学習・文化・スポーツ・レクリエーションが楽しめるよう、各種の機会づくりに努めるとともに、知識・技術を身に付けた高齢者が別の高齢者を指導できるような環境づくりを進めていきます。また、地域でのボランティアグループの活動やボランティア会員の増強等、ボランティアコーディネート機能の充実と、ボランティアグループへの支援強化を図ります。

主要施策	施策の内容	進捗状況									
1 高齢者クラブの育成	高齢者の生きがいを高め、健康づくりを進めるため、高齢者自ら企画するボランティア活動や社会貢献活動などを行う高齢者クラブの育成を図ります。	<table border="0"> <tr> <td>H23年度</td> <td>43 クラブ</td> <td>2,784 人</td> </tr> <tr> <td>H24年度</td> <td>42 クラブ</td> <td>2,664 人</td> </tr> <tr> <td>H25年度</td> <td>41 クラブ</td> <td>2,537 人</td> </tr> </table>	H23年度	43 クラブ	2,784 人	H24年度	42 クラブ	2,664 人	H25年度	41 クラブ	2,537 人
H23年度	43 クラブ	2,784 人									
H24年度	42 クラブ	2,664 人									
H25年度	41 クラブ	2,537 人									

2 「シニアプラザ」などの推進	高齢者の継続的な学習や交流の機会を提供するため、「シニアプラザ」などの推進を図ります。	<p>○はまなす学園（石狩）： H24：16回1,073名、H25：16回1,063名（2/17確定予定） 内容：午前は講義、午後はクラブ活動を基本とし、文化祭なども実施</p> <p>○おらが元気塾（厚田区）： H24：15回83名、H25：7回37名（上半期） バス見学や芸術鑑賞、はまなす学園文化祭での地域間交流、小学校のもちつき大会に参加し世代間交流を図っている</p> <p>○いきがいきづくり学園（浜益区）： H24：8回351名、H25：8回339名 内容：運動会や社会見学、映画鑑賞会、貼り絵教室などを実施</p>
3 芸能発表等の文化活動の促進	高齢者の生きがい活動を推進するため、芸能発表の場や交流の場の提供を行い、高齢者の文化活動を促進します。	石狩市民文化祭を開催し、高齢者を含めた幅広い年齢層の文化活動発表の場づくりを進めているほか、石狩市文化協会から、各種発表等の文化事業に対し行事費助成をし、文化活動の促進に努めている。
4 高齢者の高度情報化社会への適応力の強化	高齢者の高度情報社会への適応を図るため、コンピュータ教室等の情報学習機会を提供するとともに、高齢者自らホームページを作成・発信できる参加型情報システムを促進します。	<p>○いしかり市民カレッジ（石狩） 高齢者でもパソコンを活用できるようにと、「パソコン応用実践講座 ～あなたのスキルアップにチャレンジ」を開催（H21年度：56人 H22年度：56人） 平成26年度は、まちの先生企画講座において、「実践パソコン！楽しいお知らせ文書を作ろう！」を実施する。 また、いしかり市民カレッジ独自のホームページを立ち上げ（H22年6月）、市民カレッジ受講者がホームページに親しむきっかけになればと、毎講座ごとに内容を更新している。</p>
5 高齢者の生きがい農園事業の推進	収穫の喜びと生きがいづくりのため、高齢者の生きがい農園事業を推進します。	<p>H23年度 121人 H24年度 122人 H25年度 128人</p>
6 世代間交流の促進	学校支援地域本部事業の中で、世代間交流事業を推進していきます。	○いしかり市民カレッジ（石狩） 若い世代から高齢者まで広く対象とし、石狩の自然や歴史など、世代間交流を意識しつつ、様々な

		<p>テーマを題材とした講座を企画・実施している。</p> <p>(厚田) 小学校のもちつき大会に参加・協力し、区内の子どもからお年寄りまで、地域間、世代間の交流を深めている。</p> <p>(浜益) 冬季間の高齢者と子供のふれあいの場として主に昔の室内遊びを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チェーリング、ほうびき、めんこ、おはじき、百人一首、あやとり、紙風船、お手玉、カルタ、輪投げ、紙コキ、コマ <p>H24 : 55名、H25 : 55名</p>
7 シニアボランティアの育成・支援	<p>高齢者が経験や知識を地域の福祉活動に活かすことで、生きがいをもって生活を送ることができるとともに、福祉人材の確保や地域社会における福祉の機運の高まりが期待されることから、高齢者のボランティアの育成などを支援します。</p>	<p>【シニアボランティア講習会】</p> <p>シニア層が長い社会生活で培った豊富な経験や知識をもとに、社会参加を提案することを目的に開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H23 年度 : 23 人 ・ H24 年度 : 18 人
8 生涯スポーツの推進	<p>カローリング等のニュースポーツの普及や高齢者に対するスポーツ活動の支援を継続的に実施します。また、最も気軽に誰でも行えるウォーキングのさらなる推進を図ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・カローリング教室 <p>H23 年度 : 教室 9 回</p> <p>H24 年度 : 教室 18 回</p> <p>H25 年度 : 教室 16 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウォーキング推進事業 (イベント、講習会、町内会普及・啓発事業) ・はりきりウォーキングラリーの継続 ・啓発事業としてウォー 9 の日を設置して月 1 回程度ウォーキングイベントを実施 ・ H24 よりウォーキングサポーターを組織し、啓発事業の取り組み強化。 ・ H24 よりラジオ体操の普及に取り組み個人が日常の中で継続して出来る運動として普及を図っている。 <p>H23 年度 : 35 回</p> <p>H24 年度 : 34 回</p> <p>H25 年度 : 54 回 (予定)</p>

2 就労の促進

これから団塊の世代が新たな高齢者層としてデビューすることを踏まえ、その方たちの経験・知恵・知識等をまちづくりに積極的に活かせるよう、シルバー人材センターへの支援とともに、国・道と連携して、地域の企業等への啓発を進めるとともに、就労に関する情報提供をします。

主要施策	施策の内容	進捗状況
1 高齢者の雇用啓発の推進	国・道と連携を強め、高齢者の安定した雇用の確保のため各種制度の周知を行い雇用啓発について積極的に取り組んでいきます。	毎年7月、市内事業所に対し実施する「雇用・労働基本調査」において、リーフレットを同封し高齢者雇用制度に関する周知のほか、市HPにおいても周知を図った。
2 就労に関する情報提供の推進	高齢者の就労を促進するため、ジョブガイドいしかり（石狩市ふるさとハローワーク）との連携による情報提供に努め、就労を希望する高齢者へのニーズに応じていきます。	平成22年6月に本庁舎内に「ジョブガイドいしかり」をハローワーク札幌北と共同で設置し、求人情報の提供、相談体制の強化に努めた。
3 シルバー人材センターの支援	高齢者の知識や技術・経験を活かした就労、高齢者の生きがい就労等を推進するシルバー人材センターを支援します。	（公社）石狩市シルバー人材センターに拠出金を交付し経営の安定化を図るとともに、毎月、市広報誌に入会説明会の記事を掲載し会員拡大を支援した。

第5節 高齢者が暮らしやすい魅力あるまちづくりの推進

1 ユニバーサルデザインによるまちづくり

誰もが障壁（バリア）を感じずに市民生活が送れるように、社会参加の機会やサポート体制、あるいは街中の移動空間やシステム等、誰にとっても障壁のないユニバーサルデザインに基づくまちづくりの推進に努めます。

主要施策	施策の内容	進捗状況
1 バリアフリーに向けた既存施設の改修	高齢者が安全に外出し、社会参加ができるよう、公共的建築物や道路、公園のバリアフリー化を推進するため、計画的に既存施設の改修を行います。	<p>【道路】 道路は改良工事に合わせてバリアフリー化を行っている。</p> <p>歩行者専用道路のバリアフリー化については町内会からの要望箇所を順次実施している。</p> <p>【公園】 今後整備する公園についてはバリアフリー化を行っていく。</p>

2 石狩市福祉のまちづくり条例の啓発	全ての市民が一体となって地域福祉を推進するとともに、公共的な施設、情報、サービス等の円滑な利用に配慮した人にやさしいまちづくりを総合的に進めるための基本となる「石狩市福祉のまちづくり条例」の啓発を推進します。	市ホームページに、条例について理解しやすいよう概要版を掲載するほか、市内にある公共施設や商業施設などのバリアフリー情報を掲載した「石狩市バリアフリーマップ」を公共施設等に設置、配付した。 市内住宅のバリアフリー化を促進し、高齢社会における市民の暮らしの安全・安心向上に寄与するため、「高齢者等住宅改修費補助金」を交付した。 ・H23年度：4件（261千円） ・H24年度：8件（949千円）
3 ふれあい雪かき運動の推進	冬期間高齢者が安心して生活できる環境の確保と地域福祉の向上を目指し、関係団体等との連携のもと事業の拡大を推進するとともに、町内会などが協力して実施するふれあい雪かき運動を推進します。	H23年度 実施団体10団体 対象世帯155世帯 H24年度 実施団体10団体 対象世帯177世帯 H25年度 実施団体9団体 対象世帯157世帯
4 除雪サービスの拡充と新規除雪対策事業の創設	除雪が困難な一人暮らし高齢者に対する除雪サービスの拡充と新たな除雪対策事業を検討し、冬期の生活支援を推進します。	H23年度 利用世帯487世帯 H24年度 利用世帯518世帯 H25年度 利用世帯434世帯
5 歩道の除雪等の充実	冬期において、高齢者等が安全に移動できるよう、歩道の除雪等の充実を図ります。	幹線等の歩道除雪を引き続き行っていくとともに、歩道除雪の拡充を図るため、町内会による歩道等除雪の協働事業も取り進め、歩行者の安全確保を図っている。
6 外出支援サービスの推進 【再掲】	一般の交通機関を利用することが困難な在宅の寝たきり高齢者等を対象に、市内医療機関等への送迎をするなど、移動手段を提供する外出支援サービスについて、ニーズにあったサービスへの転換を図るため、他の外出支援サービスや介護タクシーとの関連など、事業内容について再検討していきます。特に厚田・浜益地域については、地域状況などを考慮した新たな交通システムについて検討していきます。【再掲】	H23年度 登録7人 実利用5人 H24年度 登録9人 実利用4人 H25年度上半期 登録7人 実利用4人 【再掲】

2 良質な住宅の普及促進

高齢者が安心・安全そして快適に暮らせるように、居住の確保や住宅の機能、設備の充実・改善に向け、関係する事業者などと十分な連携を図るとともに、各種の相談体制の充実に努めます。

主要施策	施策の内容	進捗状況
1 公的賃貸住宅の整備の推進	シルバーハウジングについては、「南花川団地」建替え事業において、導入について検討をします。	H23 0件 H24 0件 H25 0件
2 高齢者向住宅の整備促進 【再掲】	高齢者が地域の中で安心して暮らし続けられるよう、民間を活用した高齢者住宅やサービス付き高齢者向け住宅など、高齢者の多様な住まいの整備を促進します。【再掲】	サービス付き高齢者向け住宅が、現在まで6件（7棟、202戸）がすでに供用開始となっており、さらに今後1棟の建設が予定されている。

《参考》

1 高齢者福祉サービス

高齢者が安心、快適に暮らせるように、各種サービスを行ってきました。

事業名	事業内容	平成 24 年度実績
1 外出支援サービス	65 歳以上の要介護者（要介護 4・5）で車いすリフト付き車輦又はストレッチャー付き車両以外で外出が困難な者が、市内の医療機関の通院等をする場合に、これらの移動手段を提供する。	登録 9 人 実利用 4 人
2 寝たきり高齢者等理容サービス	寝たきり状態にある 65 歳以上の者等の自宅に理容師又は美容師を派遣して、散髪等を行う。	登録 8 人 実利用 8 人
3 寝たきり高齢者等ふとんクリーニングサービス	居宅において寝たきり状態にある 65 歳以上の高齢者等に対し、布団等の寝具の洗濯及び乾燥を行う。	登録 12 人 実利用 11 人
4 寝たきり高齢者等紙おむつ給付サービス	寝たきり状態にある 65 歳以上の高齢者等に対し、紙おむつ等を給付する。	実利用 111 人 延利用 569 人
5 訪問サービス	70 歳以上の一人暮らしの高齢者等の自宅に、1 週間に 3 回訪問し乳酸飲料を手渡すとともに、対話をして高齢者等の安全確認を行う。	利用者 延 744 人 実 70 人
6 ひとり暮らし高齢者世帯等除雪サービス	除雪が困難な 70 歳以上の高齢者世帯等に、冬期間の生活道路を確保するため、玄関先から公道までの除雪を行う。	利用世帯 延 1,965 世帯 実 518 世帯
7 緊急通報サービス	70 歳以上の一人暮らしの高齢者等に対し、緊急通報受信センターを電話回線で直結して 24 時間の受診体制をとり、急病、事故等の緊急事態等に迅速な救援活動を行う。	利用世帯 120 世帯
8 配食サービス	65 歳以上で一人暮らしの高齢者等で、食事を作ることが困難な世帯に対して、夕食を自宅に届ける。	実利用 184 人 延利用 1325 人
9 徘徊認知症高齢者等探索機器貸与サービス	徘徊を繰り返す 65 歳以上の認知症高齢者や 40 歳以上の初老認知症の方が行方不明になったときの現在地を検索するため、携帯できる小型専用端末機を無償で貸与する。	利用者 6 人
10 福祉利用割引券の交付	70 歳以上の高齢者、又は重度障がい者で、6 ヶ月以上市内に住民登録のある方に対し、福祉利用割引券を交付する。	交付 7,373 人 利用 6,924 人
11 百歳長寿祝金の交付	市内に在住する年度内に 100 歳になる高齢者に対し、祝金を支給する。	交付 5 人

資料 2

第 5 期介護保険事業計画の進捗状況について

1 第1号被保険者について

(1) 人口と高齢化率

本市の人口と高齢化率*1は図1-1に示すとおりで、平成18年以降減少しており、平成25年では60,081人で、計画値より約800人の減、平成18年から見ると1,340人の減となっている。

逆に高齢化率については平成25年において26.2%となっており、こちらは計画値どおり推移しており、徐々に高齢化率が上昇している。

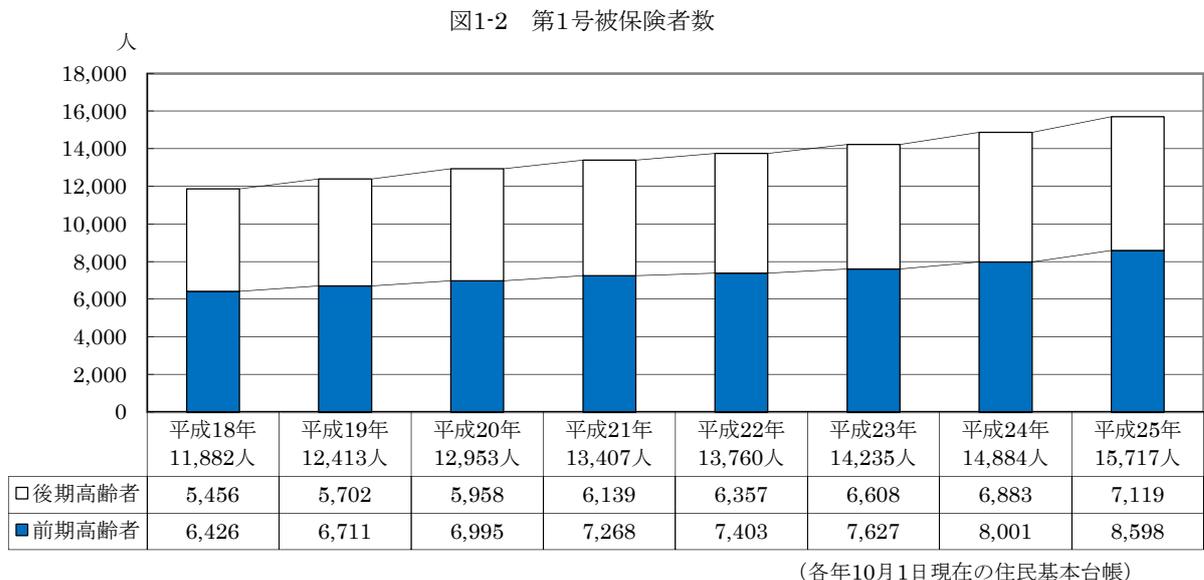


(2) 第1号被保険者の状況

本市の第1号被保険者数は、図1-2に示すとおりで、平成25年において15,717人となっており、ほぼ計画値どおり推移している。

第1号被保険者*2は、平成18年から毎年3~4%の増加率であったが、平成25年にかけては5.6%と増加の率が高くなっている。また、平成18年と平成25年を比較すると32.3%増加している。

また、前期高齢者*4と後期高齢者*5の構成比は、平成18年と平成25年を比較して、前期高齢者54.1%後期高齢者45.9%から前期高齢者54.7%後期高齢者45.3%と第1号被保険者の増加率の増とともに、65歳以上75歳未満である前期高齢者の構成割合が高くなってきている。



(3) 今後の見込み

本市の年齢階層別人口（平成 25 年 10 月 1 日）は、図 1-3 のようになっている。

年齢階層別人口では 60 歳～64 歳の階層が一番多く、6,097 人となっており、その中でも図 1-4 のとおり第 5 期・第 6 期に第 1 号被保険者となる 64～66 歳・61～63 歳の人口が多くなっている。

いわゆる「団塊の世代」が 65 歳となるピークを迎え、今後も第 1 号被保険者の人数は増加していくものと見込まれる。

図1-3 年齢階層別人口(平成25年10月1日現在)

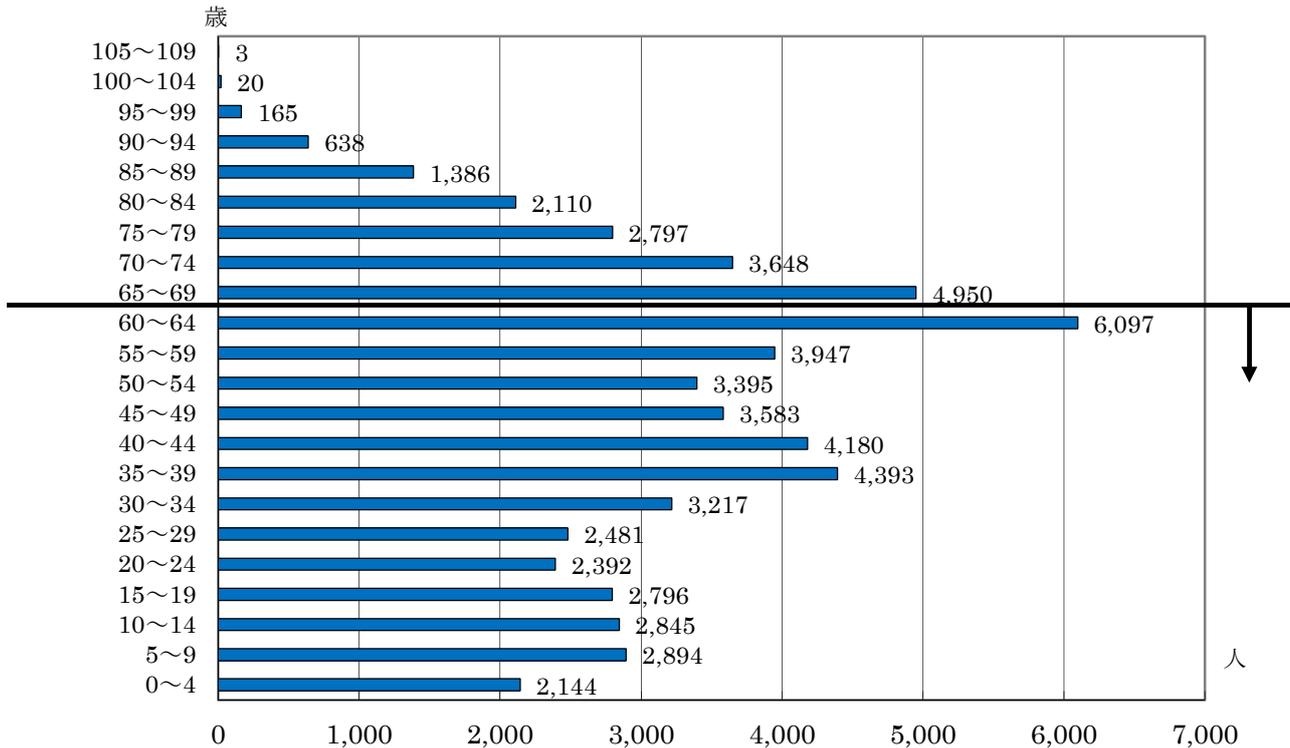


図 1-4 59 歳～69 歳の人口（平成 25 年 10 月 1 日現在）

年齢(歳)	59	60	61	62	63	64	65	66	67	68	69
人口(人)	915	1,036	1,104	1,226	1,323	1,408	1,343	1,099	876	758	874

用語説明

- *1 高齢化率 : 人口に占める 65 歳以上の人数の割合
- *2 第 1 号被保険者 : 市に住所を有する 65 歳以上の方。ただし、住所の有無に関係なく、住所地特例*3 の制度がある。
- *3 住所地特例 : 介護保険施設に入所することにより、当該施設所在地に住所を変更したと認められる被保険者については、住所変更以前の住所地市町村の被保険者とする制度。
- *4 前期高齢者 : 65 歳以上 74 歳以下の方
- *5 後期高齢者 : 75 歳以上の方

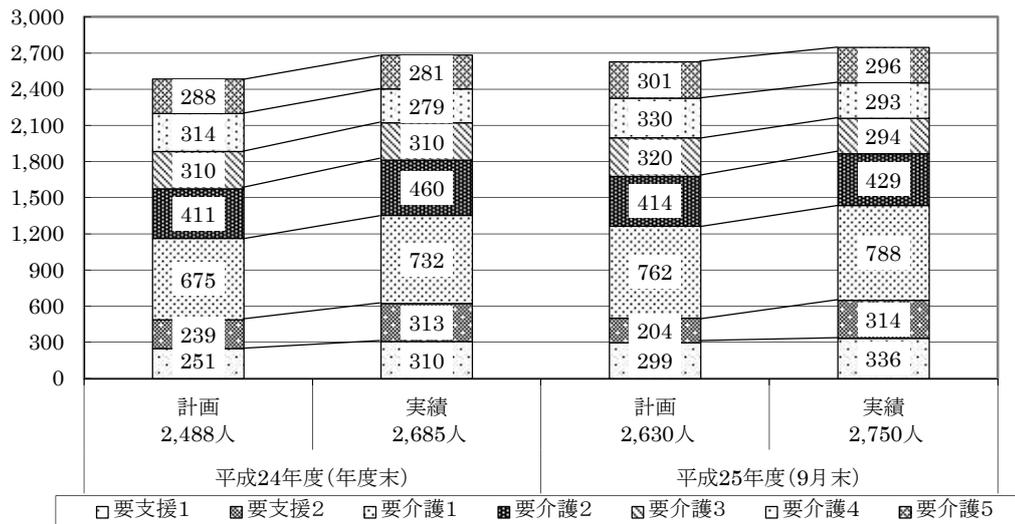
2 要介護等認定者について

(1) 要介護等認定者の状況

要介護等認定者数は、図2-1のとおりとなっている。

計画と実績を比較すると、実績が計画を上回る状況となっており、特に要支援者及び介護1の増加率が高くなっている。今後も要介護等認定者数については増加していくものと思われる。

図2-1 要介護・要支援認定者数



(2) 認定率*6

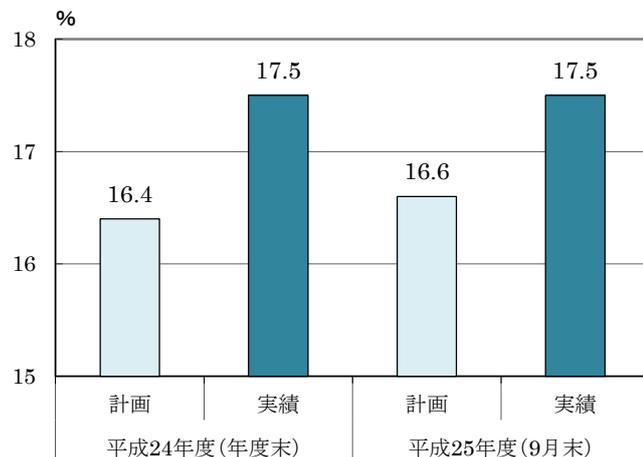
第1号被保険者の認定率は、図2-2のとおりである。

第5期計画では、認定率は横ばいで推移するものと推測した。

実績は、平成24年度において17.5%と増加し、平成25年9月末時点においては横ばい傾向となっている。

平成25年度では、おおよそ高齢者5.7人に1人の割合で認定者となっている。

図2-2 認定率



用語説明 No2

*6 認定率：被保険者数に占める要介護（要支援）認定者の割合

3 地域包括支援センターについて

(1) 地域包括支援センター設置状況

本市の地域包括支援センター設置状況は、図 3-1 のとおりとなっている。

日常生活圏域として、石狩地区、厚田地区、浜益地区の 3 圏域を設定し、石狩地区に 2 箇所、厚田・浜益地区に各 1 箇所、計 4 箇所設置している。平成 25 年度より石狩地区において直営で運営していた「石狩市花川北地域包括支援センター」を廃止し、新たに委託にて「石狩市北地域包括支援センター」の運営を開始し、直営と委託、各 2 箇所で開催している。

図 3-1 地域包括支援センター設置状況

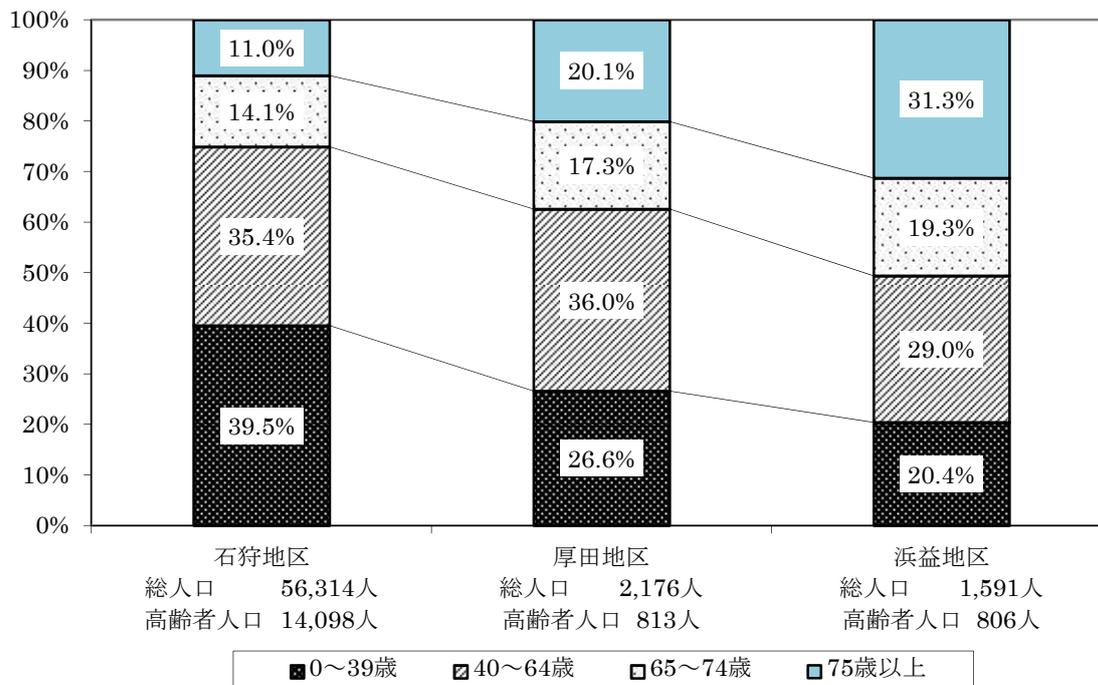
圏域	名称	運営主体	運営形態
石狩地区	石狩市北地域包括支援センター	医療法人 秀友会	委託
	石狩市南地域包括支援センター	医療法人 喬成会	委託
厚田地区	石狩市厚田地域包括支援センター	石狩市	直営
浜益地区	石狩市浜益地域包括支援センター	石狩市	直営

(2) 日常生活圏域ごとの人口

日常生活圏域ごとの人口の年齢階層別構成比率は図 3-2 のとおりとなっている。

高齢化率は、石狩地区で 25.1%、厚田地区で 37.4%、浜益地区で 50.6%となっている。

図3-2 圏域別人口構成比率



(平成 25 年 10 月 1 日現在の住民基本台帳)

(3) 日常生活圏域ごとの要介護等認定者の状況

日常生活圏域ごとの要介護等認定者数は図3-3のとおりとなっている。

図3-3 圏域別要介護等認定者数（平成25年9月末）

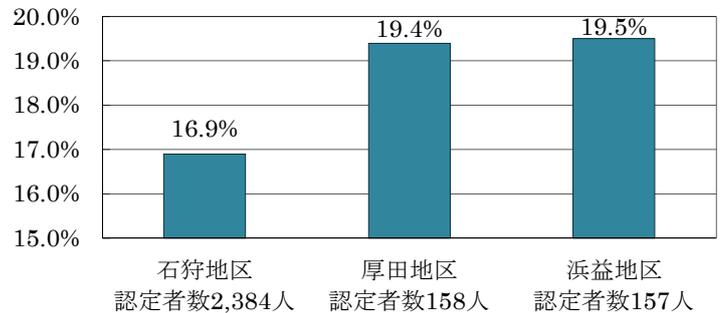
圏域	介護予防			介護					合計	
	要支援1	要支援2	小計	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5		小計
石狩地区	293	287	580	691	360	256	256	241	1,804	2,384
厚田地区	11	15	26	44	29	15	18	26	132	158
浜益地区	23	18	41	31	26	16	18	25	116	157
合計	336	314	650	788	429	294	293	296	2,100	2,750

(単位:人)

※縦計の差は住所地特例者。

圏域別の認定率は図3-4のとおりとなっており、浜益地区の19.5%が一番高く、次いで厚田地区の19.4%、一番低かったのが石狩地区16.9%となっている。全体の認定率は17.5%となっている。

図3-4 圏域別認定率



(4) 日常生活圏域ごとのサービス計画作成状況

日常生活圏域ごとのサービス計画作成状況は図3-5のとおりとなっている。

図3-5 圏域別サービス計画作成数（平成25年9月分）

圏域	介護予防サービス計画	居宅サービス計画	合計
石狩地区	329	895	1,224
厚田地区	14	36	50
浜益地区	24	36	60
合計	367	967	1,334

また、介護予防サービス計画の地域包括支援センターごとの作成数は図3-6のとおりとなっている。

図3-6 センター別サービス計画作成数（平成25年9月分）

名称	計画作成件数		
	うちセンターで作成	うち居宅介護支援事業所に委託	
石狩市北地域包括支援センター	152	120	32
石狩市南地域包括支援センター	170	149	21
石狩市厚田地域包括支援センター	14	11	3
石狩市浜益地域包括支援センター	24	24	0
合計	360	304	56

4 介護サービス利用の実績

(1) 各サービス別利用人数

各サービス別利用人数は図4-1のとおりとなっている。

図4-1 介護（介護予防含む）サービス別利用人数（月間平均）

（単位：人）

サービス区分	平成24年度(年度末)			平成25年度(9月末)			平成26年度
	計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比	計画
訪問介護	418	600	143.5%	457	679	148.6%	497
訪問入浴	22	21	95.5%	21	19	90.5%	20
訪問看護	208	230	110.6%	254	254	100.0%	299
訪問リハビリ	12	12	100.0%	12	9	75.0%	12
居宅療養管理	193	178	92.2%	235	230	97.9%	276
通所介護	464	627	135.1%	505	713	141.2%	546
通所リハビリ	317	295	93.1%	360	286	79.4%	403
短期入所生活介護	61	61	100.0%	70	65	92.9%	79
短期入所療養介護	42	30	71.4%	44	28	63.6%	45
特定施設入居者生活介護	46	55	119.6%	46	54	117.4%	46
福祉用具貸与	504	498	98.8%	551	539	97.8%	598
福祉用具購入	18	15	83.3%	20	16	80.0%	20
定期巡回・随時対応型訪問介護 看護	0	0	-	0	1	皆増	25
夜間対応型訪問介護	0	0	-	0	0	-	0
認知症対応型通所介護	29	17	58.6%	34	15	44.1%	39
小規模多機能型居宅介護	26	41	157.7%	37	42	113.5%	49
認知症対応型共同生活介護	214	214	100.0%	214	222	103.7%	216
地域密着型特定施設入居者生活 介護	0	0	-	0	0	-	0
地域密着型介護老人福祉施設入 所者生活介護	49	50	102.0%	49	49	100.0%	58
複合型サービス	0	0	-	0	0	-	0
住宅改修	18	20	111.1%	20	20	100.0%	20
居宅介護支援	1,177	1,184	100.6%	1,274	1,262	99.1%	1,369
介護老人福祉施設	236	227	96.2%	236	229	97.0%	236
介護老人保健施設	114	127	111.4%	114	121	106.1%	114
介護療養型医療施設	55	63	114.5%	55	55	100.0%	55

計画との比較でみると、サービス付き高齢者向け住宅の普及により訪問介護、通所介護の事業者増や近隣市の通所リハビリテーション廃止に伴い訪問介護や通所介護の利用者が増え、通所リハビリテーションの利用者が減となっている。

小規模多機能型居宅介護については、サービスが開始され、周知が図られたことによりサービス利用者が増加したものと思われる。

特定施設入居者生活介護や介護老人保健施設のサービスにおいては、隣接する他市町村への施設利用により利用者が増加している。

予防サービス・介護サービス別利用人数については、図4-2及び図4-3のとおりとなっている。

図 4-2 予防サービス別利用人数（月間平均）

（単位：人）

サービス区分	平成24年度（年度末）			平成25年度（9月末）			平成26年度
	計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比	計画
介護予防訪問介護	114	116	101.8%	121	107	88.4%	129
介護予防訪問入浴	0	0	-	0	0	-	0
介護予防訪問看護	28	22	78.6%	36	27	75.0%	44
介護予防訪問リハビリ	0	0	-	0	0	-	0
介護予防居宅療養管理	8	9	112.5%	9	11	122.2%	10
介護予防通所介護	119	151	126.9%	129	173	134.1%	139
介護予防通所リハビリ	56	60	107.1%	58	54	93.1%	60
介護予防短期入所生活介護	4	3	75.0%	4	3	75.0%	5
介護予防短期入所療養介護	2	2	100.0%	2	1	50.0%	1
介護予防特定施設入居者生活介護	5	5	100.0%	5	5	100.0%	5
介護予防福祉用具貸与	78	82	105.1%	79	90	113.9%	80
介護予防福祉用具購入	6	5	83.3%	7	7	100.0%	7
介護予防認知症対応型通所介護	0	0	-	0	0	-	0
介護予防小規模多機能型居宅介護	6	10	166.7%	9	8	88.9%	12
介護予防認知症対応型共同生活介護	0	0	-	0	1	皆増	0
介護予防住宅改修	6	7	116.7%	7	8	114.3%	7
介護予防支援	309	331	107.1%	320	345	107.8%	330

図 4-3 介護サービス別利用人数（月間平均）

（単位：人）

サービス区分	平成24年度（年度末）			平成25年度（9月末）			平成26年度
	計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比	計画
訪問介護	304	484	159.2%	336	572	170.2%	368
訪問入浴	22	21	95.5%	21	19	90.5%	20
訪問看護	180	208	115.6%	218	227	104.1%	255
訪問リハビリ	12	12	100.0%	12	9	75.0%	12
居宅療養管理	185	169	91.4%	226	219	96.9%	266
通所介護	345	476	138.0%	376	540	143.6%	407
通所リハビリ	261	235	90.0%	302	232	76.8%	343
短期入所生活介護	57	58	101.8%	66	62	93.9%	74
短期入所療養介護	40	28	70.0%	42	27	64.3%	44
特定施設入居者生活介護	41	50	122.0%	41	49	119.5%	41
福祉用具貸与	426	416	97.7%	472	449	95.1%	518
福祉用具購入	12	10	83.3%	13	9	69.2%	13
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0	0	-	0	1	皆増	25
夜間対応型訪問介護	0	0	0.0%	0	0	0.0%	0
認知症対応型通所介護	29	17	58.6%	34	15	44.1%	39
小規模多機能型居宅介護	20	31	155.0%	28	34	121.4%	37
認知症対応型共同生活介護	214	214	100.0%	214	221	103.3%	216
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	-	0	0	-	0
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	49	50	102.0%	49	49	100.0%	58
複合型サービス	0	0	-	0	0	-	0
住宅改修	12	13	108.3%	13	12	92.3%	13
居宅介護支援	868	853	98.3%	954	917	96.1%	1039
介護老人福祉施設	236	227	96.2%	236	229	97.0%	236
介護老人保健施設	114	127	111.4%	114	121	106.1%	114
介護療養型医療施設	55	63	114.5%	55	55	100.0%	55

5 介護給付費の状況

(1) 介護給付費（介護予防含む）の状況

介護給付費の状況は図5-1のとおりとなっている。

平成24年度は計画を上回る額となっており、補正予算にて対応し98.8%の執行率となっている。また、平成25年度については、年度の半分が経過した時点での執行率は51.3%となっている。

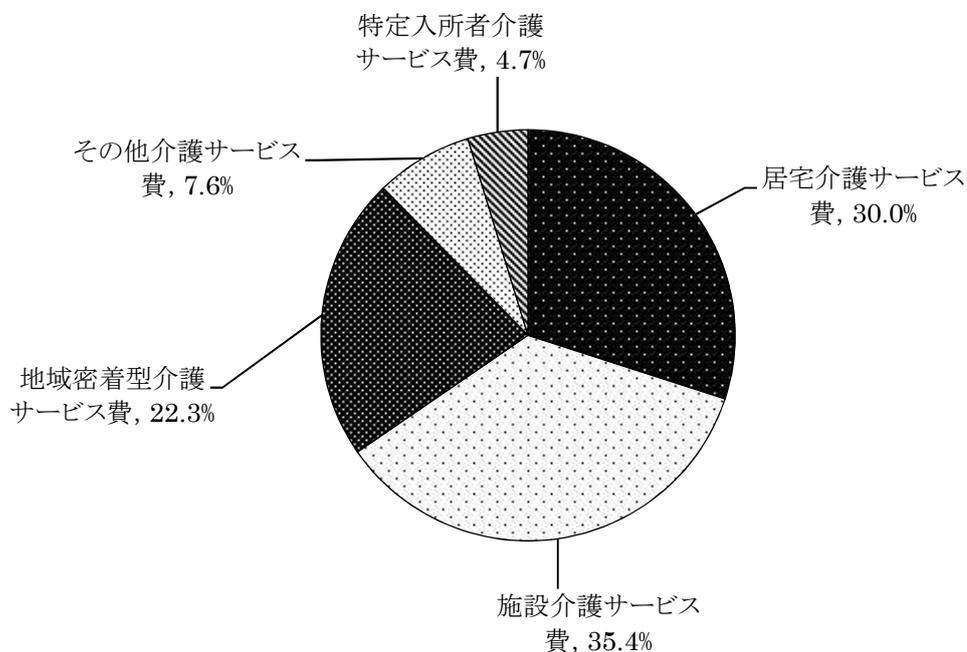
なお、平成24年度の介護給付費（介護予防含む）の構成割合は図5-2のとおりとなっている。

図5-1 介護給付費（介護予防含む）の状況

(単位:千円)

介護給付費(介護予防含む)	平成24年度			平成25年度10月末		
	予算	実績	執行率	予算	実績	執行率
居宅サービス費	1,129,049	1,106,492	98.0%	1,133,996	608,101	53.6%
施設サービス費	1,319,019	1,307,536	99.1%	1,338,505	640,300	47.8%
地域密着型サービス費	834,383	824,825	98.9%	828,109	434,792	52.5%
その他介護サービス費	280,360	278,644	99.4%	294,900	161,463	54.8%
特定入所者介護サービス費	174,212	173,342	99.5%	170,000	86,266	50.7%
合計	3,737,023	3,690,839	98.8%	3,765,510	1,930,922	51.3%

図5-2 平成24年度介護給付費構成割合



6 地域支援事業の状況

(1) 地域支援事業の概要

地域支援事業は、できるだけ地域住民が要介護・要支援とならないように、また、要介護・要支援となっても住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように、支援する事業で「要介護・要支援になるおそれのある方」（二次予防事業対象者*7）への介護予防プログラムの提供、年1回の健診等を通じて要介護・要支援になるおそれがないかどうかの定期的なチェック、虐待防止・早期発見を含む権利擁護や総合相談・介護以外の生活支援サービスとの調整などを行う。事業内容の詳細は下記のとおりとなっている。

1. 介護予防事業

(1) 二次予防事業対象

a. 二次予防事業対象者把握

ア. 二次予防事業対象者把握事業

加齢等による心身の生活機能の低下している高齢者を早期に発見し、介護予防のための効果的な対策を早期に行えるようにする。

平成 24 年度実績：

基本チェックリスト実施数 2,773 人

二次予防事業対象者数 800 人、二次予防事業対象者実態把握（委託）45 件

平成 25 年度上半期実績：

基本チェックリスト実施数 799 人

二次予防事業対象者数 182 人

b. 通所型介護予防

ア. パワーリハビリテーション事業

マシンを使用した筋力トレーニング、及びバランストレーニングを実施し、日常生活動作能力の改善を図る。

平成 24 年度実績：3 クール 72 回、延 604 人

平成 25 年度上半期実績：1 クール終了、2 クール途中、32 回、延 122 人

用語説明 No3

***7 二次予防事業対象者**：要支援・要介護になるおそれのある高齢者のこと。基本チェックリスト等を実施し、“生活機能の低下がある”と認められれば「二次予防事業対象者」となる。

第二次予防事業対象者と認められれば、「介護予防プログラム」を受けられることができる。

イ. 二次予防事業対象者施策事業

ミニデイサービスとして、軽体操や趣味活動、季節行事等を実施し、生きがい・仲間作りを促し、自立した生活を送れるよう支援する。

平成 24 年度実績：43 回、延 318 人
平成 25 年度上半期実績：24 回、延 208 人

ウ. 訪問指導事業

閉じこもり、認知症、うつ等のおそれがある（又はこれらの状態にある）高齢者を対象に保健師等が訪問し、必要な相談・指導を実施する。

平成 24 年度実績：延 85 人
平成 25 年度上半期実績：延 40 人

エ. 食の自立支援事業

食事を作ることが困難な 65 歳以上の在宅の高齢者等に対し、月曜日から金曜日までの曜日のうち希望に応じて、夕食のサービスを提供する。

平成 24 年度実績：利用者数 184 人 配食数 20,854 食
平成 25 年度実績上半期実績：利用者数 125 人 配食数 8,370 食

(2) 一次予防事業対象者施策

a. 地域介護予防活動

ア. 住民グループ支援事業補助金

市内に居住する 65 歳以上の高齢者等が少人数で参加するふれあいサロン（仲間づくり等を中心に健康や趣味を行う）を行う町内会等に対して、その経費の一部を助成する。

平成 24 年度実績：8 団体、95 回、延 1,718 人
平成 25 年度上半期実績：9 団体

イ. 生活管理指導員派遣・指導短期宿泊推進事業

・いきいきホームヘルプ

市内に居住する 65 歳以上の高齢者等で、介護保険法による要支援や要介護に該当しない者であって他の代替サービスが利用できないものに対し、ホームヘルパーが出向き、食事の世話、衣類の洗濯等のサービスを提供する。

・いきがいショートステイ

市内に居住する 65 歳以上の者で医師等の特別な治療を必要としないもので、かつ、介護保険法による要支援や要介護に該当しないものに対し、短期間の入所サービスを提供する。

【いきいきホームヘルプ】

平成 24 年度実績：利用者 2 人

平成 25 年度上半期実績：利用者 0 人

(H24 年度の 2 名については、介護サービスへ移行)

【いきがいショートステイ】

平成 24 年度実績：利用者 0 人

平成 25 年度上半期実績：利用者 0 人

ウ. 一次予防事業対象者機能訓練事業

・おげんき塾（石狩）

地域の会館を利用し、介護予防を目的に自主的に継続して活動できるよう健康講話やレクリエーション等支援を実施する。

平成 24 年度実績：36 回、延 365 人

平成 25 年度上半期実績：17 回、延 119 人

・健口教室（石狩）

高齢者が口腔ケアの知識を持ち、方法を学ぶことで、口腔衛生の向上を図る。

平成 24 年度実績：7 回、延 72 人

平成 25 年度上半期実績：2 回、延 23 人

・太極拳教室

比較的取り組みやすい運動である太極拳の普及により、高齢者の筋力・バランス能力の向上を図り、転倒予防・介護予防を図る。

平成 24 年度実績：20 回、123 人

平成 25 年度上半期実績：10 回、延 140 人

・健康運動個別指導（フリープラン）

安全で効果的な運動を身に付けることで健康を維持し、自立した生活を送ることを目的に運動指導員が個々人の体力や目的にあった運動プログラムを提供、健康増進室のマシーンを利用して個別に運動指導を行なう。

平成 24 年度実績：248 回、延 1,521 人

平成 25 年度上半期実績：124 回、延 745 人

・地区高齢者健康教室

（石狩）各地区の高齢者クラブや団体等からの依頼により健康に関する講話や相談等を実施する。

（厚田）健康教育を実施し高齢者の健康増進、介護予防を図る。

平成 24 年度実績：(石狩) 27 回、延 343 人
(厚田) 28 回、延 407 人
平成 25 年度上半期実績：(石狩) 21 回、延 216 人
(厚田) 16 回、延 184 人

・転倒予防教室

(厚田) 保健センターにおいて、ボールやタオルを用いた筋力トレーニング、ストレッチ体操を実施することで、高齢者の転倒を予防し、健康維持できるよう支援する。

(浜益) 各地区の老人クラブの活動日にあわせて実施。筋力トレーニングや健康相談等を実施し、高齢者が介護予防の知識を持ち、健康維持できるよう支援する。

平成 24 年度実績：(厚田) 28 回、延 509 人
(浜益) 68 回、延 616 人
平成 25 年度上半期実績：(厚田) 16 回、延 344 人
(浜益) 36 回、延 295 人

・認知症予防教室

(厚田) 脳健康教室：くもん学習療法を取り入れ、認知症予防を図る。

(浜益) いきいき楽習：くもん学習療法を取り入れ、認知症予防を図る。

平成 24 年度実績：(厚田) 25 回、延 367 人
(浜益) 25 回、延 268 人
平成 25 年度上半期実績：(厚田) 16 回、延 232 人
(浜益) 16 回、延 259 人

・いきいきリハビリ (厚田)

虚弱、閉じこもりがちな高齢者の心身活性化と健康保持を図り、要介護状態になることを予防する。

平成 24 年度実績：36 回、延 246 人
平成 25 年度上半期実績：18 回、延 129 人

・リハビリ教室 (浜益)

在宅高齢者が健康でいきいきとした生活を送れるように介護予防を図る。

平成 24 年度実績：24 回、延 456 人
平成 25 年度上半期実績：12 回、延 198 人

・はつらつ運動教室 (浜益)

運動不足になりがちな冬季間に健康的な生活を送るために、ストレッチ体操・ボール運動・ラダー運動等を実施することで、運動を生活に取り入れることができるよう

支援する。

平成 24 年度実績：17 回、延 110 人
平成 25 年度上半期実績：実施前につき実績なし

・骨太教室（浜益）

骨粗しょう症予防のための学習と調理実習を実施する。

平成 24 年度実績：2 回、延 15 人
平成 25 年度上半期実績：実施前につき実績なし

・浜益！男塾（浜益）

男性高齢者同士が楽しみながら交流できる場所を提供し、引きこもりを予防する。

平成 24 年度実績：6 回、延 72 人
平成 25 年度上半期実績：3 回、延 40 人

エ. 一次予防施策事業

高齢者が、寝たきりにならず自宅でいつまでも元気で暮らせるように、介護予防の啓発、軽体操、レクリエーション等による介護予防教室を開催する（委託）。

平成 24 年度実績：5 回、延 244 人
平成 25 年度上半期実績：1 回、延 30 人

オ. 高齢者健康推進事業

高齢者等の体力の維持・増進を図るためにスポーツ大会を実施する。

平成 24 年度実績：参加者人数 617 人
平成 25 年度実績：参加者人数 552 人

カ. 高齢者生きがいがづくり推進事業

・横町寿の家

寿の家において、陶芸教室、舞踊・リズム体操教室を開催する。

平成 24 年度実績：（陶芸教室）延 270 人 （舞踊）延 628 人
平成 25 年度上半期実績：（陶芸教室）延 108 人

・花川北憩の家

花川北憩の家において、陶芸教室を開催する。

平成 24 年度実績：（陶芸教室）延 2,933 人
平成 25 年度上半期実績：（陶芸教室）延 1,495 人

・ふれあい農園

市内の 2 箇所に農園を設置して、希望者に対して農園を貸与し、作物を栽培（収穫）してもらう。

平成 24 年度実績：122 人
平成 25 年度実績：128 人

キ. 地域住民グループ支援助事業

高齢者の閉じこもりを予防するため、市民が自ら企画、取材、編集等を行い高齢者が外出するきっかけとなるような情報の発信を行うこととして情報誌等の発行を行う。

平成 24 年度実績：情報誌を年 4 回発行
平成 25 年度上半期実績：情報誌を 2 回発行（年 4 回発行予定）

2. 包括的支援事業

ア. 地域包括支援センター運営協議会

石狩市における地域包括支援センターの公正性及び中立性の確保その他センターの円滑かつ適正な運営を図るため、石狩市地域包括支援センター運営協議会を設置する。

平成 24 年度実績：開催回数 2 回
平成 25 年度上半期実績：開催回数 1 回

イ. 高齢者実態把握事業

出来る限り寝たきり等の要介護状態にならないよう、在宅の要援護高齢者の心身状態及びその家族の状況の実態を把握する。

平成 24 年度実績：64 件
平成 25 年度上半期実績：8 件

ウ. 権利擁護事業

高齢者の権利擁護を図るため、成年後見制度、権利擁護事業の紹介や高齢者虐待の防止や早期発見につとめます。

平成 24 年度実績
高齢者虐待新規相談数 12 件（虐待新規認定数 4 件）
高齢者虐待防止ネットワーク会議（全体会議） 1 回
高齢者虐待防止ネットワークケース検討会議 6 回
高齢者防犯連絡網の活用 4 回
平成 25 年度上半期実績
高齢者虐待新規相談数 6 件（虐待新規認定数 2 件）
高齢者虐待防止ネットワーク会議（全体会議） 1 回
高齢者虐待防止ネットワークケース検討会議 6 回

エ. 総合相談事業

高齢者やその家族が抱える、介護や心配ごとに関する相談を地域包括支援センターが窓口となり支援する。

平成 24 年度実績：相談数（延件数） 3,642 件
平成 25 年度上半期実績：相談数（延件数） 2,046 件

オ. 包括的継続的ケアマネジメント事業

高齢者に適切なサービスが提供されるよう、地域のケアマネジャーに対し支援や指導を行う。

平成 24 年度実績
居宅介護支援事業所訪問（石狩） 0 か所
居宅ケアマネの集い 0 回（石狩）
介護保険事業所関係者連絡会議 24 回（厚田）
居宅介護支援事業所訪問 6 回（厚田）
浜ケアネット 3 回（浜益）
浜ケアネット学習交流会 2 回（浜益）

3. 任意事業

ア. 紙おむつ支給事業

65 歳以上の在宅の寝たきり高齢者等に対し、紙おむつの一部を給付し、その者の保健衛生の向上と家庭の経済的負担の軽減を図る。

平成 24 年度実績：利用者数 111 人
平成 25 年度上半期実績：利用者数 101 人

イ. 徘徊高齢者家族支援事業

市内に在住する 65 歳以上の認知高齢者等で徘徊を繰り返す者を介護している家族に、徘徊認知症高齢者等検索機器等を貸与する。

平成 24 年度実績：利用者数 6 人
平成 25 年度上半期実績：利用者数 5 人

ウ. 成年後見人制度等利用支援事業

判断能力が十分でない高齢者に対して、成年後見人制度の利用支援を行う。

平成 24 年度実績：相談数（実件数） 14 件
内訳（法定後見 13 件、任意後見 1 件）
平成 25 年度上半期実績：相談数（実件数） 10 件

エ. 住宅改修支援事業

担当の居宅介護（介護予防）支援専門員がいない要介護者等の住宅改修費支給申請を円滑に行うことを目的とし、「住宅改修が必要な理由書」を作成した居宅介護（介護予防）支援専門員に手数料を支給し支援する。

平成 24 年度実績：対象者 5 人
平成 25 年度上半期実績：対象者 1 人

オ. 地域自立生活支援事業

・介護相談員派遣

適正な介護保険サービスが提供されるように介護相談員が利用者や事業所の橋渡しを行うため訪問活動等を行う。

平成 24 年度実績： 市内介護保険施設 6 箇所 延 81 回訪問
市内グループホーム 17 箇所 延 30 回訪問
個別訪問 153 件
平成 25 年度上半期実績：
市内介護保険施設 6 箇所 延 41 回訪問
市内グループホーム 17 箇所 延 11 回訪問
個別訪問 35 件

・配食サービス

食事を作ることが困難な 65 歳以上の在宅の高齢者等に対し、月曜日から金曜日までの曜日のうち希望に応じて、夕食のサービスを提供する。

平成 24 年度実績：利用者数 184 人 配食数 20,854 食
平成 25 年度実績上半期実績：利用者数 125 人 配食数 8,370 食

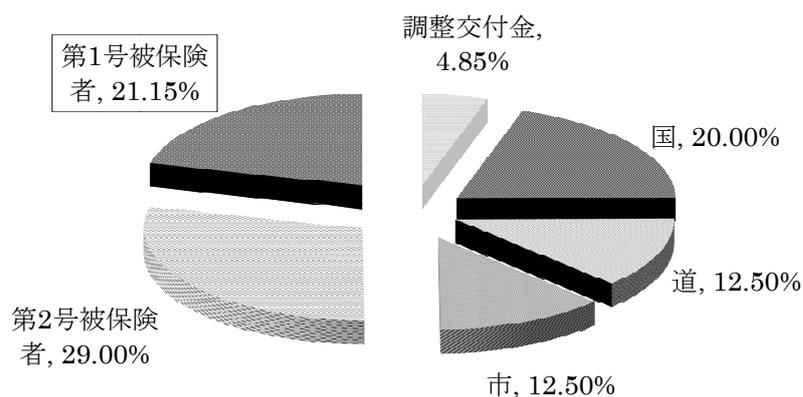
7 介護保険料について

(1) 算定方法

3年間の標準給付費見込額に対して各負担割合に当る額を負担することとなり、第5期の計画においては第1号被保険者が負担する標準割合は、平成24年度で21.15%となった。

標準給付費見込額を3カ年の推計した65歳以上の被保険者数で除したものが介護保険料となっている。

図7-1 第5期事業計画負担割合



(2) 石狩市の介護保険料

石狩市の介護保険料は図7-2のとおりとなっている。

第4段階（市民税課税世帯で本人市民税非課税）の保険料を基準に、第4段階特例9%、第3段階25%、第3段階特例38%、第2・第1段階で50%の減額、第5段階16%、第6段階25%、第7段階50%、第8段階75%の増額となる。

図7-2 介護保険料所得段階別第1号被保険者数

		第1段階	第2段階	第3段階		第4段階		第5段階	第6段階	第7段階	第8段階	合計
				特例	基準	特例	基準					
平成24年度 (年度末)	保険料月額	2,225	2,225	2,781	3,337.5	4,049.5	4,450	5,162	5,562.5	6,675	7,787.5	
	人数	269	3,095	2,181		4,338		1,748	1,749	1,524	413	15,317
	割合	1.8%	20.2%	14.2%		28.3%		11.4%	11.4%	10.0%	2.7%	100%
平成25年度 (4月1日時点)	保険料月額	2,225	2,225	2,781	3,337.5	4,049.5	4,450	5,162	5,562.5	6,675	7,787.5	
	人数	279	3,230	2,335		4,080		1,799	1,776	1,424	395	15,318
	割合	1.8%	21.1%	15.2%		26.6%		11.8%	11.6%	9.3%	2.6%	100%

資料 3

介護サービス等意向調査について

○ 実施する調査について

1 実施する調査

- ① 高齢者一般調査
- ② 介護サービス利用者・未利用者調査

2 実施調査の目的

- ① 高齢者一般調査
 - ・高齢者保健福祉計画及び第6期介護保険事業計画を作成する上において、高齢者の現況を把握し、保健福祉サービスの必要性、サービスのあり方を検討する資料とする。
- ② 介護サービス利用者・未利用者調査
 - ・高齢者保健福祉計画及び第6期介護保険事業計画を作成する上において、介護サービス量の見込み、新たなサービスの必要性、サービス提供のあり方（提供地域、サービスの質の向上）を検討する資料とする。

3 調査の対象者

- ① 高齢者一般調査
 - ・市内に居住する65歳以上の高齢者1,300人（石狩地区1,000人 厚田・浜益区各150人）を抽出
- ② 介護サービス利用者・未利用者調査
 - ・市の介護保険被保険者として資格を有し、要支援・要介護認定を受けているもの1,000人を抽出

1. 高齡者一般調査

2. 介護サービス利用者・未利用者

3. 参考資料 (国)

(宛名ラベル)

石狩市保健福祉部高齢者支援課

石狩市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画策定に係るアンケートのお願いについて

日頃から本市の保健福祉行政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

石狩市では、皆様のご意見やご要望を幅広くお聞きし、平成26年度策定予定の「石狩市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画」に反映させていくために、高齢者福祉全般の調査を実施します。

本計画につきましては、高齢者を取り巻く社会環境の状況などを3年ごとに見直すこととしており、市民の皆様方の生活実態や意識、ご要望等をお聞きしながら行ってまいりたいと考えております。

この調査票は、石狩市にお住まいの65歳以上で、要介護（支援）認定を受けていない（平成26年〇月〇日現在）方から無作為に抽出し〇、〇〇〇人の方にお送りしております。調査票が届いた方は調査へのご協力をお願いいたします。

なお、収集した個人情報健康情報という利用者様にとって大切な個人情報であるという認識にたち、石狩市個人情報保護条例に基づく適正な取扱いを行います。

この調査票は、高齢者の保健・福祉サービスや、介護保険に関する内容のものです。

調査票記入後は、3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、〇月〇日(〇)までに投函してください。

記入に際してのお願い

1. この調査の対象者は、平成26年〇月〇日現在、65歳以上の方です。
2. ご回答にあたっては表紙ラベルのあて名のご本人についてお答えいただきますが、ご家族の方がご本人の代わりに回答されたり、ご一緒に回答されてもかまいません。
3. ご回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲み、または数字をご記入ください。なお、ご回答が困難な質問は記入しなくてもかまいません。
4. この調査で使う用語の意味は、以下の通りです。
介護…介護保険のサービスを受けている場合のほか、認定を受けていない場合でも、常時ご家族などの援助を受けている状態
介助…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態
5. この調査についてご不明な点がありましたら、お問い合わせは下記までお願いいたします。

問合せ先 石狩市保健福祉部高齢者支援課
電話（直通） 72-6121

質問の該当する答えの番号に○をつけ、数字記入欄は数字を記入してください。

問1 あなたのご家族や生活状況について

Q1. 性別をお教えてください 1. 男性 2. 女性

Q2. 年齢をお教えてください（平成26年〇月〇日現在） 1. 65～74歳 2. 75歳以上

Q3. お住まいの地域をお教えてください（○はひとつ）

1. 生振 2. 新港 3. 樽川 4. 八幡 5. 緑ヶ原 6. 花川 7. 花川東
 8. 花川北 9. 花川南 10. 花畔 11. 緑苑台 12. 本町 13. 志美 14. 北生振
 15. 美登位 16. 厚田区（ ） 17. 浜益区（ ） 18. その他（ ）
 （厚田区または浜益区の方 例：⑩厚田区（望来） ⑪浜益区（川下））

Q4. 家族構成をお教えてください

1. 一人暮らし 2. 家族など同居（二世帯住宅を含む） 3. その他（施設入居など）

（家族など同居されている方のみ）

Q4-1. ご自分を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか（いくつでも）

□ 人

1. 配偶者（夫・妻） 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹 7. その他

Q4-2. （家族など同居されている方のみ）日中、一人になることがありますか

1. よくある 2. たまにある 3. ない

Q5. 年金の種類は次のどれですか（いくつでも）

1. 国民年金 2. 厚生年金 3. 共済年金 4. 無年金 5. その他

Q6. 現在、収入のある仕事をしていますか

1. はい 2. いいえ

Q7. 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

1. 苦しい 2. やや苦しい 3. ややゆとりがある 4. ゆとりがある

Q8. お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

1. 一戸建て 2. 集合住宅

Q9. お住まいは、次のどれにあたりますか

1. 持ち家 2. 民間賃貸住宅（アパート・公団・高齢者住宅等） 3. 公営住宅（市住・道住等）
 4. 借間 5. その他（ ）

問2 日常生活について

Q1. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

1. 介護・介助は必要ない⇒ Q2へ
 2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない ⇒ Q1-1へ
 3. 現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）
 ⇒ Q1-1～3へ

Q1-1. （介護・介助が必要な方のみ）介護・介助が必要になった主な原因はなんですか（いくつでも）

1. 脳卒中（脳出血・脳梗塞等） 2. 心臓病 3. がん（悪性新生物）
 4. 呼吸器の病気（肺炎腫・肺炎等） 5. 関節の病気（リウマチ等） 6. 認知症（アルツハイマー病等）
 7. パーキンソン病 8. 糖尿病 9. 視覚・聴覚障がい 10. 骨折・転倒 11. 脊椎損傷
 12. 高齢による衰弱 13. その他（ ） 14. 不明

Q10. この1年間に転んだことがありますか	1. はい	2. いいえ											
Q11. 転倒に対する不安は大きいですか	1. はい	2. いいえ											
Q12. 食事は三食とっていますか	1. はい	2. いいえ⇒(朝・昼・夕)食を抜いている											
Q13. 自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない										
Q14. (自分で食事の用意ができない方のみ) 食事は自分で食べられますか	1. できる	2. 一部介助(おかずを切ってもらうなど)があればできる	3. できない										
Q15. 自分一人ではなく、どなたかと食事をとる機会がありますか	1. 毎日ある	2. 週に何度かある	3. 月に何度かある	4. 年に何度かある	5. ほとんどない								
Q15-1 (どなたかと食事をとる機会がある方のみ) 食事をとる人はどなたですか (いくつでも)	1. 家族	2. 近所の人や友人	3. デイサービスの仲間	4. その他									
Q16. 預貯金の出し入れをしていますか	1. できるし、している	2. できるけどしていない	3. できない										
Q17. 寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか	1. 受けない	2. 一部介助があればできる	3. 全面的な介助が必要										
Q18. 自分で洗面や歯磨きができますか	1. できる	2. 一部介助があればできる	3. できない										
Q19. 定期的に歯科医の検診を受けていますか	1. はい	2. いいえ											
Q20. 自分でトイレができますか	1. できる	2. 一部介助(他人に支えてもらう)があればできる	3. できない										
Q21. 自分で入浴ができますか	1. できる	2. 一部介助(他人に支えてもらう)があればできる	3. できない										
Q22. 家で生活を送る上で、援助や支援をしてほしいことがありますか	1. ある	2. ない⇒問3へ											
Q22-1. (援助や支援が必要な方のみ) 援助や支援をしてほしいことは何ですか(いくつでも)	1. 話し相手	2. ゴミだし	3. 掃除	4. 洗濯	5. 食事の準備	6. 買い物	7. 雪下ろし・雪かき	8. 公共交通の充実	9. 外出時の付添い	10. 外出時の移動手段	11. 簡単な修繕	12. 往診	13. その他()
Q22-2. 今後もひとり暮らしや高齢者世帯の増加が見込まれますが、住み慣れた地域で暮らしていくために、地域ではどのような支援が必要だと思いますか(いくつでも)	1. 民生委員や町内会等の声かけ、見守り	2. 近所との交流	3. 高齢者が集まることのできる場所の充実	4. 高齢者クラブ活動への参加、活動の充実	5. 地域包括支援センター等による定期的な訪問活動	6. その他()							
問3 社会参加について													
Q1. 趣味はありますか	1. はい	2. いいえ											

Q2. 生きがいはありますか	1. はい	2. いいえ⇒Q3へ
Q2-1. (生きがいのある方のみ) 生きがいは何ですか (いくつでも)		
1. 会社や店で働くこと 2. 農作業や畑仕事 3. 家事や家事の手伝い		
4. 庭木や花等の園芸 5. 孫の世話や成長 6. 友人と出かける 7. スポーツ		
8. 編み物 9. 囲碁、将棋 10. 散歩 11. 公民館等の各種教室や活動 12. 旅行		
13. 仲間内での趣味活動 14. ボランティア活動 15. 高齢者クラブ、町内会活動		
16. その他 ()		
Q3. あなたは近所の人とどの程度つきあいをしていますか		
1. 互いに訪問 2. 立ち話程度 3. あいさつ程度 4. つきあいなし		
Q4. 近所に気軽に出席けられる場所がありますか		
1. はい 2. いいえ		
Q5. 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか		
(1) ボランティアのグループ		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		
(2) スポーツ関係のグループやクラブ		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		
(3) 趣味関係のグループ		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		
(4) 老人クラブ		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		
(5) 町内会・自治会		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		
(6) 学習・教養サークル		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		
(7) その他の団体や会		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		
Q6. あなたが主に知りたい情報やお知らせは何ですか (いくつでも)		
1. 健康に関すること 2. 介護予防に関すること 3. 介護保険制度に関すること		
4. 介護保険サービスに関すること 5. 地域包括支援センターのこと		
6. その他福祉サービスのこと 7. 地域の行事やイベント 8. 趣味や生きがい関係		
9. その他 () 10. 特になし		
問4 健康について		
Q1. 普段、ご自分で健康だと思いますか		
1. とても健康 2. まあまあ健康 3. あまり健康でない 4. 健康でない		
Q2. 健康づくりに関して、あなたが心掛けていることや実践していることは何ですか (いくつでも)		
1. かかりつけ医を決めている 2. かかりつけ歯科医を決めている		
3. かかりつけ薬局を決めている 4. 規則的な食事をする 5. 規則的な生活をする		
6. できるだけ毎日運動をする 7. その他 () 8. 特になし		
Q3. あなたは、日頃運動をしていますか		
1. している 2. していない⇒Q3-3へ		

Q3-1. (日頃運動をしている方のみ) あなたがおこなっている運動はどのような運動ですか (3つまで)

1. ウォーキング・散歩
2. ジョギング
3. ラジオ体操等の軽い運動
4. 器具を使ったトレーニング
5. 卓球
6. テニス
7. ゲートボール・パークゴルフ
8. ダンス・舞踏
9. ボウリング
10. 水泳
11. サイクリング
12. 太極拳
13. 武道 (弓道・剣道等)
14. 登山・ハイキング
15. その他 ()

Q3-2. Q3-1で選んだ運動はどの位の頻度でおこなっていますか。それぞれの運動について該当するものを下の表から選んでください。(選ぶのはひとつ)

Q3-1で選んだ番号	下の表から該当する番号

【運動している頻度】

1. ほとんど毎日
2. 週に2~3回くらい
3. 週に1回くらい
4. 月に1~2回
5. 気が向いたときだけ

Q3-3. (日頃運動をしていない方のみ) 運動していない理由は何ですか

1. 時間に余裕がない
2. 費用がかかる
3. 運動する施設や機会がない
4. 病気や身体上、止められている
5. 周り (家族等) の理解が得られない
6. 体を動かすことが好きではない
7. 必要がないと思う
8. その他 ()

Q3-4. 今後 (とも) やってみたい運動はどのようなものですか (3つまで)

1. ウォーキング・散歩
2. ジョギング
3. ラジオ体操等の軽い運動
4. 器具を使ったトレーニング
5. 卓球
6. テニス
7. ゲートボール・パークゴルフ
8. ダンス・舞踏
9. ボウリング
10. 水泳
11. サイクリング
12. 太極拳
13. 武道 (弓道・剣道等)
14. 登山・ハイキング
15. その他 ()

問5 介護保険について

Q1. あなたの介護保険料 (年額) は次のどれですか (平成25年度の介護保険料)

1. 【第1段階】 26,700円
2. 【第2段階】 26,700円
3. 【第3段階特例】 33,370円
4. 【第3段階】 40,050円
5. 【第4段階特例】 48,590円
6. 【第4段階】 53,400円
7. 【第5段階】 61,940円
8. 【第6段階】 66,750円
9. 【第7段階】 80,100円
11. 【第8段階】 93,450円
12. わからない

介護保険料額決定通知書等でご確認ください。

Q2. あなたの介護保険料の負担感はどうですか

1. 負担は感じない
2. それほど負担は感じない
3. 普通
4. やや負担を感じる
5. 負担が大きい
6. わからない

Q3. 介護保険制度について満足されていますか

1. とても満足
2. まあ満足
3. 普通
4. やや不満
5. とても不満
6. わからない

問6 高齢者保健・福祉サービスについて

- Q1. 石狩市の高齢者保健・福祉サービス及び施設の利用経験や利用意向についてお聞きします。
 [利用経験] 各サービス等について、それぞれ1～3から該当する番号を選んでください。
 [利用意向] 利用したいサービス等を選んでください。(○はいくつでも)

高齢者保健・福祉サービス等	利用経験			利用意向
	利用したことがある	知ってはいるが利用していない	知らない	利用したい
(1) 健康診査	1	2	3	
(2) がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳）	1	2	3	
(3) 健康相談	1	2	3	
(4) 健康講話	1	2	3	
(5) フリープラン（健康運動個別指導）	1	2	3	
(6) リハビリ教室	1	2	3	
(7) パワーリハビリテーション	1	2	3	
(8) おげんき塾	1	2	3	
(9) 介護予防教室	1	2	3	
(10) 中・高齢者向け太極拳教室	1	2	3	
(11) 高齢者・身体障がい者合同スポーツ大会	1	2	3	
(12) 福祉利用割引券	1	2	3	
(13) 高齢者クラブ	1	2	3	
(14) 憩の家・寿の家（高齢者いきがい福祉施設）	1	2	3	
(15) 生きがい対策事業（農園・陶芸・舞踊）	1	2	3	
(16) いきいきホームヘルプサービス	1	2	3	
(17) いきがいショートステイ	1	2	3	
(18) ニコピン倶楽部（閉じこもり予防通所事業）	1	2	3	
(19) 徘徊認知症高齢者等検索機器貸与	1	2	3	
(20) ひとり暮らし高齢者等訪問サービス	1	2	3	
(21) ひとり暮らし高齢者世帯等除雪サービス	1	2	3	
(22) ひとり暮らし高齢者等緊急通報サービス	1	2	3	
(23) 食の自立支援（配食）サービス	1	2	3	
(24) ふれあい雪かき運動	1	2	3	
(25) 寝たきり高齢者等外出支援サービス	1	2	3	
(26) 寝たきり高齢者等理容サービス	1	2	3	
(27) 寝たきり高齢者等紙おむつ給付サービス	1	2	3	
(28) 寝たきり高齢者等ふとんクリーニングサービス	1	2	3	
(29) 成年後見制度	1	2	3	
(30) ニコピン編集局（高齢者向け情報誌「遊歩」発刊）	1	2	3	

Q2. Q1の表のサービス以外に、みなさんが望まれる福祉サービスはありますか
ありましたらご自由にお書きください

●高齢者施策や介護保険について、ご意見等があればご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、今一度お確かめください。

記入した調査票を切り離すことなく、3つ折りにして、同封した返信用封筒に切手を貼らずに
〇月〇日（〇）までに投函してください。

(宛名ラベル)

石狩市保健福祉部高齢者支援課

石狩市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画策定に係るアンケートのお願いについて

日頃から本市の保健福祉行政にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

石狩市では、皆様のご意見やご要望を幅広くお聞きし、平成26年度策定予定の「石狩市高齢者保健福祉計画・第6期介護保険事業計画」に反映させていくために、高齢者福祉全般の調査を実施します。

本計画につきましては、高齢者を取り巻く社会環境の状況などを3年ごとに見直すこととしており、市民の皆様方の生活実態や意識、ご要望等をお聞きしながら行ってまいりたいと考えております。

この調査票は、介護保険の要介護（支援）認定を受けている（平成26年〇月〇日現在）方から無作為に抽出した〇,〇〇〇人の方にお送りしております。調査票が届いた方は調査へのご協力をお願いいたします。

なお、収集した個人情報は健康情報という利用者様にとって大切な個人情報であるという認識にたち、石狩市個人情報保護条例に基づく適正な取扱いを行います。

この調査票は、高齢者の保健・福祉サービスや、介護保険に関する内容のものです。

調査票記入後は、3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、〇月〇日()までに投函してください。

記入に際してのお願い

1. この調査の対象者は、平成26年〇月〇日現在、65歳以上の方です。
2. ご回答にあたっては表紙ラベルのあて名のご本人についてお答えいただきますが、ご家族の方やケアマネジャーの方がご本人の代わりに回答されたり、一緒に回答されてもかまいません。
3. ご回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を〇で囲み、または数字をご記入ください。なお、ご回答が困難な質問は記入しなくてもかまいません。
4. この調査で使う用語の意味は、以下の通りです。
介護…介護保険のサービスを受けている場合のほか、認定を受けていない場合でも、常時ご家族などの援助を受けている状態
介助…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態
5. この調査についてご不明な点がございましたら、お問い合わせは下記までお願いいたします。

問合せ先 石狩市保健福祉部高齢者支援課
電話（直通） 72-6121

質問の該当する答えの番号に○をつけ、数字記入欄は数字を記入してください。

問1 あなたのご家族や生活状況について

Q1. 性別をお教えてください 1. 男性 2. 女性

Q2. 年齢をお教えてください（平成26年 月 日現在） 1. 65～74歳 2. 75歳以上

Q3. お住まいの地域をお教えてください

1. 生振 2. 新港 3. 樽川 4. 八幡 5. 緑ヶ原 6. 花川 7. 花川東
8. 花川北 9. 花川南 10. 花畔 11. 緑苑台 12. 本町 13. 志美 14. 北生振
15. 美登位 16. 厚田区（ ） 17. 浜益区（ ） 18. その他（ ）
（厚田区または浜益区の方 例：(16) 厚田区（ 望来 ） (17) 浜益区（ 川下 ））

Q4. 家族構成をお教えてください

1. 一人暮らし 2. 家族などと同居（二世帯住宅を含む） 3. その他（施設入居など）

（家族などと同居されている方のみ）

Q4-1. ご自分を含めて何人で暮らしていますか。また、同居されている方はどなたですか（いくつでも）

□ 人

1. 配偶者（夫・妻） 2. 息子 3. 娘 4. 子の配偶者 5. 孫 6. 兄弟・姉妹 7. その他

Q4-2.（家族などと同居されている方のみ）日中、一人になることがありますか

1. よくある 2. たまにある 3. ない

Q5. 年金の種類は次のどれですか（いくつでも）

1. 国民年金 2. 厚生年金 3. 共済年金 4. 無年金 5. その他

Q6. 現在（平成26年 月 日現在）の要介護度を教えてください（○はひとつ）

1. 要支援1 2. 要支援2 3. 要介護1 4. 要介護2 5. 要介護3
6. 要介護4 7. 要介護5

Q7. 現在、収入のある仕事をしていますか 1. はい 2. いいえ

Q8. 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか

1. 苦しい 2. やや苦しい 3. ややゆとりがある 4. ゆとりがある

Q9. お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか 1. 一戸建て 2. 集合住宅

Q10. お住まいは、次のどれにあたりますか

1. 持ち家 2. 民間賃貸住宅（アパート・公団・高齢者住宅等） 3. 公営住宅（市住・道住等）
4. 借間 5. その他（ ）

問2 日常生活について

Q1. あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか

1. 介護・介助は必要ない⇒ Q2へ
2. 何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない ⇒ Q1-1へ
3. 現在、何らかの介護を受けている ⇒ Q1-1～3へ

Q 9-1. (相談している方のみ) 相談相手を教えてください (いくつでも)		
1. 配偶者(夫・妻)	2. 息子	3. 娘
4. 子の配偶者	5. 兄弟・姉妹	
6. 友人・知人	7. 医師・歯科医師・看護師	8. 民生委員
9. 自治会・町内会	10. 高齢者クラブ	11. 社会福祉協議会
12. 地域包括支援センター	13. ケアマネジャー	
14. 役所・保健師	15. その他 ()	
Q 10. この1年間に転んだことがありますか	1. はい	2. いいえ
Q 11. 転倒に対する不安は大きいですか	1. はい	2. いいえ
Q 12. 食事は三食とっていますか	1. はい	2. いいえ⇒(朝・昼・夕)食を抜いている
Q 13. 自分で食事の用意をしていますか	1. できるし、している	2. できるけどしていない
	3. できない	
Q 14. (自分で食事の用意ができない方のみ) 食事は自分で食べられますか	1. できる	2. 一部介助(おかずを切ってもらうなど)があればできる
	3. できない	
Q 15. 自分一人ではなく、どなたかと食事をとる機会がありますか	1. 毎日ある	2. 週に何度かある
	3. 月に何度かある	4. 年に何度かある
	5. ほとんどない	
Q 15-1 (どなたかと食事をとる機会がある方のみ) 食事をとる人はどなたですか (いくつでも)	1. 家族	2. 近所の人や友人
	3. デイサービスの仲間	4. その他
Q 16. 預貯金の出し入れをしていますか	1. できるし、している	2. できるけどしていない
	3. できない	
Q 17. 寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか	1. 受けない	2. 一部介助があればできる
	3. 全面的な介助が必要	
Q 18. 自分で洗面や歯磨きができますか	1. できる	2. 一部介助があればできる
	3. できない	
Q 19. 定期的に歯科医の検診を受けていますか	1. はい	2. いいえ
Q 20. 自分でトイレができますか	1. できる	2. 一部介助(他人に支えてもらう)があればできる
	3. できない	
Q 21. 自分で入浴ができますか	1. できる	2. 一部介助(他人に支えてもらう)があればできる
	3. できない	
Q 22. 家で生活を送る上で、援助や支援をしてほしいことがありますか	1. ある	2. ない ⇒問3へ
Q 22-1. (援助や支援が必要な方のみ) 援助や支援をしてほしいことは何ですか (いくつでも)	1. 話し相手	2. ゴミだし
	3. 掃除	4. 洗濯
	5. 食事の準備	6. 買い物
	7. 雪下ろし・雪かき	8. 公共交通の充実
	9. 外出時の付添い	10. 外出時の移動手段
	11. 簡単な修繕	12. 往診
	13. その他 ()	
Q 22-2. 今後もひとり暮らしや高齢者世帯の増加が見込まれますが、住み慣れた地域で暮らしていくために、地域ではどのような支援が必要だと思いますか (いくつでも)	1. 民生委員や町内会等の声かけ、見守り	2. 近所との交流
	3. 高齢者が集まることのできる場所の充実	4. 高齢者クラブ活動への参加、活動の充実
	5. 地域包括支援センター等による定期的な訪問活動	6. その他 ()

問3 社会参加について

Q1. 趣味はありますか 1. はい 2. いいえ

Q2. 生きがいがありますか 1. はい 2. いいえ⇒Q3へ

Q2-1. (生きがいのある方のみ) 生きがいは何ですか (いくつでも)

1. 会社や店で働くこと
2. 農作業や畑仕事
3. 家事や家事の手伝い
4. 庭木や花等の園芸
5. 孫の世話や成長
6. 友人と出かける
7. スポーツ
8. 編み物
9. 囲碁、将棋
10. 散歩
11. 公民館等の各種教室や活動
12. 旅行
13. 仲間内での趣味活動
14. ボランティア活動
15. 高齢者クラブ、町内会活動
16. その他 ()

Q3. あなたは近所の人とどの程度つきあいをしていますか

1. 互いに訪問
2. 立ち話程度
3. あいさつ程度
4. つきあいなし

Q4. 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか

(1) ボランティアのグループ

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 参加していない

(2) スポーツ関係のグループやクラブ

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 参加していない

(3) 趣味関係のグループ

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 参加していない

(4) 老人クラブ

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 参加していない

(5) 町内会・自治会

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 参加していない

(6) 学習・教養サークル

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 参加していない

(7) その他の団体や会

1. 週4回以上
2. 週2～3回
3. 週1回
4. 月1～3回
5. 年に数回
6. 参加していない

Q4. あなたが主に知りたい情報やお知らせは何ですか (いくつでも)

1. 健康に関すること
2. 介護予防に関すること
3. 介護保険制度に関すること
4. 介護保険サービスに関すること
5. 地域包括支援センターのこと
6. その他福祉サービスのこと
7. 地域の行事やイベント
8. 趣味や生きがい関係
9. その他 ()
10. 特になし

問4 健康について

Q1. 普段、ご自分で健康だと思いますか

1. とても健康
2. まあまあ健康
3. あまり健康でない
4. 健康でない

Q2. 健康づくりに関して、あなたが心掛けていることや実践していることは何ですか (いくつでも)

1. かかりつけ医を決めている
2. かかりつけ歯科医を決めている
3. かかりつけ薬局を決めている
4. 規則的な食事をする
5. 規則的な生活をする
6. できるだけ毎日運動をする
7. その他 ()
8. 特になし

Q3. あなたは、日頃運動をしていますか

1. している ⇒Q3-1へ 2. していない⇒Q3-3へ

Q3-1. (日頃運動をしている方のみ) あなたがおこなっている運動はどのような運動ですか (3つまで)

1. 室内での軽い運動 2. 散歩
3. 屋外での軽い体操 (ラジオ体操等) 4. 屋外での軽い運動 (ゲートボール等)
5. 体育館等での軽いスポーツ (水泳や球技等) 6. トレーニングマシンを使った健康づくり
7. その他 ()

Q3-2. Q3-1で選んだ運動はどの位の頻度でおこなっていますか。それぞれの運動について該当するものを下の表から選んでください。(選ぶのはひとつ)

Q3-1で選んだ番号	下の表から該当する番号

【運動している頻度】

1. ほとんど毎日 2. 週に2~3回くらい 3. 週に1回くらい 4. 月に1~2回
5. 気が向いたときだけ

Q3-3. (日頃運動をしていない方のみ) 運動していない理由は何ですか

1. 時間に余裕がない 2. 費用がかかる 3. 運動する施設や機会がない
4. 病気や身体上、止められている 5. 周り (家族等) の理解が得られない
6. 体を動かすことが好きではない 7. 必要がないと思う
8. その他 ()

Q3-4. 今後 (とも) やってみたい運動はどのようなものですか (3つまで)

1. 室内での軽い運動 2. 散歩
3. 屋外での軽い体操 (ラジオ体操等) 4. 屋外での軽い運動 (ゲートボール等)
5. 体育館等での軽いスポーツ (水泳や球技等) 6. トレーニングマシンを使った健康づくり
7. その他 ()

問5 介護保険について

Q1. あなたの介護保険料 (年額) は次のどれですか (平成25年度の介護保険料)

1. 【第1段階】26,700円 2. 【第2段階】26,700円
3. 【第3段階特例】33,370円 4. 【第3段階】40,050円
5. 【第4段階特例】48,590円 6. 【第4段階】53,400円
7. 【第5段階】61,940円 8. 【第6段階】66,750円
9. 【第7段階】80,100円 10. 【第8段階】93,450円
11. わからない

介護保険料額決定通知書等でご確認ください。

Q2. あなたの介護保険料の負担感はどうですか

1. 負担は感じない 2. それほど負担は感じない 3. 普通
4. やや負担を感じる 5. 負担が大きい 6. わからない

Q3. 介護保険制度について満足されていますか

1. とても満足 2. まあ満足 3. 普通 4. やや不満 5. とても不満 6. わからない

<p>Q3-1 (Q3で4及び5とお答えの方) 介護保険制度について感じている主な不満はどれですか (3つまで)</p> <p>1. 保険料が高い 2. 利用料が高い 3. 介護保険制度がわかりにくい</p> <p>4. 市役所窓口の対応 5. 地域包括支援センターの対応 6. サービス事業者の対応</p> <p>7. ケアマネジャーの対応 8. サービス事業者が少ない 9. その他 ()</p>
<p>Q4. サービス事業者に不満があった場合、どのようにしましたか</p> <p>1. 我慢した 2. サービス事業者に苦情を言った</p> <p>3. 公的機関(市、北海道等)に苦情を伝えた 4. サービス事業者を変えた</p> <p>5. ケアマネジャーに苦情を言った 6. その他 ()</p>
<p>Q5. 平成18年4月より高齢者の相談窓口として地域包括支援センターが開設されていますが、知っていますか</p> <p>1. 知っており、利用したことがある 2. 知っているが利用したことがない 3. 知らない</p>
<p>Q5-1. 今後、地域包括支援センターを利用してみたいと思いますか</p> <p>1. 必要に応じて、利用してみたい 2. 利用することはないと思う 3. わからない</p>
<p>Q6. 現在、<u>介護保険サービスを利用されていない方</u>にお聞きます。<u>介護サービスを利用していない理由</u>は何ですか</p> <p>1. 特に必要がない 2. 家族等が介護してくれる 3. 利用したいサービスがない</p> <p>4. 利用料が負担できないから 5. 施設入所を待っている 6. その他 ()</p> <p>7. 特に理由はない</p>
<p>Q7. 現在、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護療養型医療施設に入所されていますか</p> <p>1. はい 2. いいえ⇒Q8へ</p>
<p>Q7-1. 入所の理由は何ですか</p> <p>1. 介護してくれる家族がない 2. 家族の負担を減らしたい</p> <p>3. 施設の方が必要な介護を受けられる 4. 入所しなくなかったが家族に勧められたから</p> <p>5. その他 () 6. わからない</p>
<p>Q8. 将来的には、どのような介護を受けながら暮らしたいですか</p> <p>1. 介護サービスは利用せず、家族の介護だけで暮らしたい</p> <p>2. 介護保険の在宅サービスを利用しながら、家族の介護も受けて暮らしたい</p> <p>3. 介護保険の在宅サービスを利用して、家族の介護は受けずに暮らしたい</p> <p>4. 特別養護老人ホームに入所して暮らしたい</p> <p>5. 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)に入居して暮らしたい</p> <p>6. サービス付き高齢者向け住宅で暮らしたい</p> <p>7. その他の施設で暮らしたい</p> <p>8. その他 ()</p> <p>9. わからない</p>

Q9. 介護保険サービスの利用状況や利用意向についてお聞きします。

〔利用状況〕各サービスについて、それぞれ1～3から該当する番号を選んでください。

〔利用意向〕利用したいサービスを選んでください。(○はいくつでも)

サービスの種類 (★は要支援1～2の方も利用できるサービス)	利用状況			利用意向
	利用している	知っているが利用していない	知らない	利用したい
★ 訪問介護 (ホームヘルパーの訪問)	1	2	3	
★ 訪問入浴介護 (入浴チームの訪問)	1	2	3	
★ 訪問看護 (看護師などの訪問)	1	2	3	
★ 訪問リハビリテーション (リハビリの専門職による訪問)	1	2	3	
★ 居宅療養管理指導 (医師などによる指導)	1	2	3	
★ 通所介護 (デイサービス) (日帰り介護施設などへの通所)	1	2	3	
★ 通所リハビリテーション (デイケア) (介護老人保健施設などへの通所)	1	2	3	
★ 短期入所生活介護 (ショートステイ) (介護老人福祉施設への短期入所)	1	2	3	
★ 短期入所療養介護 (ショートステイ) (介護老人保健施設などへの短期入所)	1	2	3	
★ 特定施設入居者生活介護 (有料老人ホームなどでの介護)	1	2	3	
介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム) (日常生活上の世話、健康管理等を行う施設)	1	2	3	
介護老人保健施設 (リハビリ、介護等の医療ケアを行う施設)	1	2	3	
介護療養型医療施設 (病状が安定している長期療養患者の入院施設)	1	2	3	
★ 小規模多機能型居宅介護 (デイサービスを中心として、訪問介護、ショートステイを組み合わせたサービス)	1	2	3	
夜間対応型訪問介護 (夜間の定期的な訪問介護に加え、随時対応する訪問介護を組み合わせたサービス)				
★ 認知症対応型通所介護 (認知症高齢者のデイサービス)	1	2	3	
★ 認知症対応型共同生活介護 ※ただし要支援1を除く (認知症高齢者のグループホーム)	1	2	3	
地域密着型特定施設入居者生活介護 (定員29人以下の小規模な介護専用の有料老人ホームなど)	1	2	3	
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 (定員29人以下の小規模な特別養護老人ホーム)	1	2	3	
★ 福祉用具の貸与 ※ただし介護度により制限有り (車いす・特殊寝台などの貸与)	1	2	3	
★ 福祉用具の購入費の支給 (過去半年間) (入浴用いすなどの購入費の支給)	1	2	3	
★ 住宅改修費の支給 (過去半年間) (手すりの取付けなど改修費の支給)	1	2	3	

問6 高齢者保健・福祉サービスについて

- Q 1. 石狩市の高齢者保健・福祉サービス及び施設の利用経験や利用意向についてお聞きします。
 [利用経験] 各サービス等について、それぞれ1～3から該当する番号を選んでください。
 [利用意向] 利用したいサービス等を選んでください。(○はいくつでも)

高齢者保健・福祉サービス等	利用経験			利用意向 利用 したい
	利用した ことが ある	知っては いるが 利用して いない	知らない	
(1) 健康診査	1	2	3	
(2) がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳）	1	2	3	
(3) 健康相談	1	2	3	
(4) 健康講話	1	2	3	
(5) フリープラン（健康運動個別指導）	1	2	3	
(6) リハビリ教室	1	2	3	
(7) パワーリハビリテーション	1	2	3	
(8) おげんき塾	1	2	3	
(9) 介護予防教室	1	2	3	
(10) 中・高齢者向け太極拳教室	1	2	3	
(11) 高齢者・身体障がい者合同スポーツ大会	1	2	3	
(12) 福祉利用割引券	1	2	3	
(13) 高齢者クラブ	1	2	3	
(14) 憩の家・寿の家（高齢者いきがい福祉施設）	1	2	3	
(15) 生きがい対策事業（農園・陶芸・舞踊）	1	2	3	
(16) いきいきホームヘルプサービス	1	2	3	
(17) いきがいショートステイ	1	2	3	
(18) ニコピン倶楽部（閉じこもり予防通所事業）	1	2	3	
(19) 徘徊認知症高齢者等検索機器貸与	1	2	3	
(20) ひとり暮らし高齢者等訪問サービス	1	2	3	
(21) ひとり暮らし高齢者世帯等除雪サービス	1	2	3	
(22) ひとり暮らし高齢者等緊急通報サービス	1	2	3	
(23) 食の自立支援（配食）サービス	1	2	3	
(24) ふれあい雪かき運動	1	2	3	
(25) 寝たきり高齢者等外出支援サービス	1	2	3	
(26) 寝たきり高齢者等理容サービス	1	2	3	
(27) 寝たきり高齢者等紙おむつ給付サービス	1	2	3	
(28) 寝たきり高齢者等ふとんクリーニングサービス	1	2	3	
(29) 成年後見制度	1	2	3	
(30) ニコピン編集局（高齢者向け情報誌「遊歩」発刊）	1	2	3	

2. Q1の表のサービス以外に、みなさんが望まれる福祉サービスはありますか
ありましたらご自由にお書きください

●高齢者施策や介護保険について、ご意見等があればご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、今一度お確かめください。

記入した調査票を切り離すことなく、3つ折りにして、同封した返信用封筒に切手を貼らずに
6月30日（木）までに投函してください。

(宛名ラベル)

★日常生活圏域二一ズ調査★

【調査票】

調査票記入後は、3つ折りにし同封の返信用封筒に入れて、〇月〇〇日(△)までに投函してください。

記 入 日	平成 年 月 日
調査票を記入されたのはどなたですか。○をつけてください。	
1. あて名のご本人が記入	
2. ご家族が記入 (あて名のご本人からみた続柄_____)	
3. その他	

※以下はあて名のご本人の情報を記入してください。

電 話 番 号	—
年 齢 ・ 性 別	() 歳 男 ・ 女
生 年 月 日	大正 ・ 昭和 年 月 日

〇〇市介護保険課

〇〇係

問2 運動・閉じこもりについて

Q1. 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	1. はい	2. いいえ
Q2. 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	1. はい	2. いいえ
Q3. 15分位続けて歩いていますか	1. はい	2. いいえ
Q4. 5m以上歩けますか	1. はい	2. いいえ
Q5. 週に1回以上は外出していますか	1. はい	2. いいえ
Q6. 昨年と比べて外出の回数が減っていますか	1. はい	2. いいえ
Q7. 外出を控えていますか	1. はい	2. いいえ ⇒ Q7-1へ ⇒ Q8へ
<p>Q7-1. (外出を控えている方のみ) 外出を控えている理由は、次のどれですか (いくつでも)</p> <p>1. 病気 2. 障害(脳卒中の後遺症など) 3. 足腰などの痛み 4. トイレの心配(失禁など)</p> <p>5. 耳の障害(聞こえの問題など) 6. 目の障害 7. 外での楽しみがない</p> <p>8. 経済的に出られない 9. 交通手段がない 10. その他()</p>		
<p>Q8. 買物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか (それぞれ1つ)</p> <p>A. 買物…1. ほぼ毎日 2. 週4~5日 3. 週2~3日 4. 週1日 5. 週1日未満</p> <p>B. 散歩…1. ほぼ毎日 2. 週4~5日 3. 週2~3日 4. 週1日 5. 週1日未満</p>		
<p>Q9. 外出する際の移動手段は何ですか (いくつでも)</p> <p>1. 徒歩 2. 自転車 3. バイク 4. 自動車(自分で運転) 5. 自動車(人に乗せてもらう)</p> <p>6. 電車 7. 路線バス 8. 病院や施設のバス 9. 車いす 10. 電動車いす(カート)</p> <p>11. 歩行器・シルバーカー 12. タクシー 13. その他()</p>		

問3 転倒について

Q1. この1年間に転んだことがありますか	1. はい	2. いいえ
Q2. 転倒に対する不安は大きいですか	1. はい	2. いいえ
Q3. 背中が丸くなってきましたか	1. はい	2. いいえ
Q4. 以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか	1. はい	2. いいえ
Q5. 杖を使っていますか	1. はい	2. いいえ

問4 口腔・栄養について

Q1. 6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか	1. はい	2. いいえ
Q2. 身長 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> cm 体重 <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> kg		
Q3. 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい	2. いいえ
Q4. お茶や汁物等でむせることがありますか	1. はい	2. いいえ
Q5. 口の渇きが気になりますか	1. はい	2. いいえ
Q6. 歯磨き（人にやってもらう場合も含む）を毎日していますか	1. はい	2. いいえ
Q7. 定期的に歯科受診（健診を含む）をしていますか	1. はい	2. いいえ
Q8. 入れ歯を使用していますか	1. はい ⇒ Q8-1, 2へ	2. いいえ ⇒ Q9へ
Q8-1.（入れ歯のある方のみ）噛み合わせは良いですか	1. はい	2. いいえ
Q8-2.（入れ歯のある方のみ）毎日入れ歯の手入れをしていますか	1. はい	2. いいえ
Q9. 1日の食事の回数は何回ですか 1. 朝昼晩の3食 2. 朝晩の2食 3. 朝昼の2食 4. 昼晩の2食 5. 1食 6. その他		
Q10. 食事を抜くことがありますか 1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある 4. ほとんどない		
Q11. 自分一人ではなく、どなたかと食事をとる機会がありますか 1. 毎日ある 2. 週に何度かある 3. 月に何度かある 4. 年に何度かある 5. ほとんどない ⇒ Q11-1へ ⇒ Q11-1へ ⇒ Q11-1へ ⇒ Q11-1へ ⇒ 問5へ		
Q11-1.（どなたかと食事をとる機会がある方のみ）食事をとる人はどなたですか （いくつでも） 1. 家族 2. 近所の人や友人 3. デイサービスの仲間 4. その他		

問5 物忘れについて

Q1. 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか	1. はい	2. いいえ
Q2. 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	1. はい	2. いいえ
Q3. 今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい	2. いいえ
Q4. 5分前のことが思い出せますか	1. はい	2. いいえ
Q5. その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか 1. 困難なくできる 2. いくらか困難であるが、できる 3. 判断するときに、他人からの合図や見守りが必要 4. ほとんど判断できない		

Q6. 人に自分の考えをうまく伝えられますか

1. 伝えられる 2. いくらか困難であるが、伝えられる 3. あまり伝えられない
4. ほとんど伝えられない

問6 日常生活について

Q1. バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

Q2. 日用品の買物をしていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

⇒Q3△

⇒Q2-1△

⇒Q2-1△

Q2-1.（日用品の買物をしていない、できない方のみ）日用品の買物をする人は主にどなたですか

1. 同居の家族 2. 別居の家族 3. ヘルパー 4. 配達を依頼 5. その他

Q3. 自分で食事の用意をしていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

⇒Q4△

⇒Q3-1△

⇒Q3-1△

Q3-1.（自分で食事の用意をしていない、できない方のみ）食事の用意をする人は主にどなたですか

1. 同居の家族 2. 別居の家族 3. ヘルパー 4. 配食サービス利用 5. その他

Q4. 請求書の支払いをしていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

Q5. 預貯金の出し入れをしていますか

1. できるし、している 2. できるけどしていない 3. できない

Q6. 食事は自分で食べられますか

1. できる 2. 一部介助（おかずを切ってもらうなど）があればできる 3. できない

Q7. 寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか

1. 受けない 2. 一部介助があればできる 3. 全面的な介助が必要

Q8. 座っていることができますか

1. できる 2. 支えが必要 3. できない

Q9. 自分で洗面や歯磨きができますか

1. できる 2. 一部介助があればできる 3. できない

Q10. 自分でトイレができますか

1. できる 2. 一部介助（他人に支えてもらう）があればできる 3. できない

Q11. 自分で入浴ができますか

1. できる 2. 一部介助（他人に支えてもらう）があればできる 3. できない

Q12. 50m以上歩けますか

1. できる 2. 一部介助（他人に支えてもらう）があればできる 3. できない

Q13. 階段を昇り降りできますか

1. できる 2. 介助があればできる 3. できない

Q14. 自分で着替えができますか

1. できる 2. 介助があればできる 3. できない

Q15. 大便の失敗がありますか	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
Q16. 尿もれや尿失禁がありますか	1. ない	2. ときどきある	3. よくある
Q17. 家事全般ができていますか	1. できている	2. できていない	

問7 社会参加について

Q1. 年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	1. はい	2. いいえ
Q2. 新聞を読んでいますか	1. はい	2. いいえ
Q3. 本や雑誌を読んでいますか	1. はい	2. いいえ
Q4. 健康についての記事や番組に関心がありますか	1. はい	2. いいえ
Q5. 友人の家を訪ねていますか	1. はい	2. いいえ
Q6. 家族や友人の相談にのっていますか	1. はい	2. いいえ
Q7. 病人を見舞うことができますか	1. はい	2. いいえ
Q8. 若い人に自分から話しかけることがありますか	1. はい	2. いいえ
Q9. 趣味はありますか	1. はい	2. いいえ
Q10. 生きがいがありますか	1. はい	2. いいえ
Q11. 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか		
(1) ボランティアのグループ		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		
(2) スポーツ関係のグループやクラブ		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		
(3) 趣味関係のグループ		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		
(4) 老人クラブ		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		
(5) 町内会・自治会		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		
(6) 学習・教養サークル		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		
(7) その他の団体や会		
1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 参加していない		

<p>Q12. 以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか</p> <p>(1) 見守りが必要な高齢者を支援する活動</p> <p>1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. していない</p>
<p>(2) 介護が必要な高齢者を支援する活動</p> <p>1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. していない</p>
<p>(3) 子どもを育てている親を支援する活動</p> <p>1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. していない</p>
<p>(4) 地域の生活環境の改善（美化）活動</p> <p>1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. していない</p>
<p>(5) 収入のある仕事</p> <p>1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. していない</p>
<p>Q13. あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。</p> <p>あてはまるすべてに○をしてください。あてはまる人がいない場合は「8. そのような人はいない」に○をつけてください。</p> <p>(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）</p> <p>1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない</p>
<p>(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人（いくつでも）</p> <p>1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない</p>
<p>(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）</p> <p>1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない</p>
<p>(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人（いくつでも）</p> <p>1. 配偶者 2. 同居の子ども 3. 別居の子ども 4. 兄弟姉妹・親戚・親・孫 5. 近隣 6. 友人 7. その他（ ） 8. そのような人はいない</p>
<p>Q14. 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください（いくつでも）</p> <p>1. 自治会・町内会・老人クラブ 2. 社会福祉協議会・民生委員 3. ケアマネジャー 4. 医師・歯科医師・看護師 5. 地域包括支援センター・役所・役場 6. その他 7. そのような人はいない</p>
<p>Q15. 友人関係についておうかがいします。</p> <p>(1) 友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。</p> <p>1. 週4回以上 2. 週2～3回 3. 週1回 4. 月1～3回 5. 年に数回 6. 会っていない</p>
<p>(2) この1ヶ月間、何人の友人・知人と会いましたか。</p> <p>同じ人には何度会っても1人と数えることとします。</p> <p>1. 0人（いない） 2. 1～2人 3. 3～5人 4. 6～9人 5. 10人以上</p>
<p>(3) よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（いくつでも）</p> <p>1. 近所・同じ地域の人 2. 幼なじみ 3. 学生時代の友人 4. 仕事での同僚・元同僚 5. 趣味や関心が同じ友人 6. ボランティア等の活動での友人 7. その他 8. いない</p>

問8 健康について

Q1. 普段、ご自分で健康だと思いますか

1. とても健康 2. まあまあ健康 3. あまり健康でない 4. 健康でない

Q2. 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか (いくつでも)

1. 高血圧 2. 脳卒中(脳出血・脳梗塞等) 3. 心臓病 4. 糖尿病 5. 高脂血症(脂質異常)
6. 呼吸器の病気(肺炎や気管支炎等) 7. 胃腸・肝臓・胆のうの病気 8. 腎臓・前立腺の病気
9. 筋骨格の病気(骨粗しょう症、関節症等) 10. 外傷(転倒・骨折等) 11. がん(新生物)
12. 血液・免疫の病気 13. うつ病 14. 認知症(アルツハイマー病等) 15. パーキンソン病
16. 目の病気 17. 耳の病気 18. その他() 19. ない

Q3. 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか

1. 1種類 2. 2種類 3. 3種類 4. 4種類 5. 5種類以上 6. 飲んでいない

Q4. 現在、病院・医院(診療所、クリニック)に通院していますか 1. はい 2. いいえ
⇒ Q4-1、2へ ⇒ Q5へ

Q4-1. (通院している方のみ) その頻度は次のどれですか。

1. 週1回以上 2. 月2~3回 3. 月1回程度 4. 2ヶ月に1回程度 5. 3ヶ月に1回程度

Q4-2. (通院している方のみ) 通院に介助が必要ですか 1. はい 2. いいえ

Q5. 以下の在宅サービスを利用していますか (いくつでも)

1. 訪問診療(医師の訪問) 2. 訪問介護 3. 夜間対応型訪問介護 4. 訪問入浴介護
5. 訪問看護 6. 訪問リハビリテーション 7. 通所介護(デイサービス)
8. 認知症対応型通所介護 9. 通所リハビリテーション(デイケア)
10. 小規模多機能型居宅介護 11. 短期入所(ショートステイ)
12. 医師や薬剤師などによる療養上の指導(居宅療養管理指導)
13. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 14. 複合型サービス 15. その他()

Q6. お酒は飲みますか

1. ほぼ毎日飲む 2. 時々飲む 3. ほとんど飲まない 4. もともと飲まない

Q7. タバコは吸っていますか

1. ほぼ毎日吸っている 2. 時々吸っている 3. 吸っていたがやめた 4. もともと吸っていない

Q8. (ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない 1. はい 2. いいえ

Q9. (ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった 1. はい 2. いいえ

Q10. (ここ2週間) 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる 1. はい 2. いいえ

Q11. (ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない 1. はい 2. いいえ

Q12. (ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする 1. はい 2. いいえ

ご協力ありがとうございました。

記入もれがないか、今一度お確かめください。

記入した調査票を切り離すことなく、送付されたもの全て(表紙も含みます)を3つ折りにして同封した返信用封筒に切手を貼らずに投函してください。